

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：11/9～11/13

・11/9(月)

コロナ分科会が緊急会見、アメリカ大統領選挙、ハリス副大統領候補、ワクチン候補が最終治験で90%効果、コロナによる解雇や雇い止めなどについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られなかった。なお、ハリス副大統領候補については検証者の所感を記しました。

・11/10(火)

コロナとGoTo、ワクチン開発、バイデン政権、原発再稼働、会計検査院の決算報告などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られませんでした。なお、ワクチン開発については検証者の所感を記しました。

・11/11(水)

新型コロナ、アメリカ大統領、日経平均株価、東芝が石炭火力の受注停止などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、新型コロナについては放送法の見地から今後の注視が必要と考えられるものであった。なお、日経平均株価については検証者の所感を記しました。

・11/12(木)

新型コロナの感染者、GoTo キャンペーン、アメリカ大統領選挙と東アジア情勢、バイデン政権の大統領補佐官、韓日議連が来日、森田千葉県知事が知事選不出馬を表明などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、新型コロナの感染者については今後も注視が必要であると考えられるものでした。また、GoTo キャンペーンについては放送法の見地から問題と考えられる点が多々見受けられました。なお、新型コロナの感染者およびアメリカ大統領選挙と東アジア情勢については検証者の所感を記しました。

・11/13(金)

眞子さまがお気持ち表明、新型コロナウイルス、河井夫妻事件、中国がバイデン氏に祝意、横浜でIRをめぐる住民投票条例請求署名などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られませんでした。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年11月9日
出演者：星浩、小川彩佳、村瀬健介、山本恵里伽、石井大裕 中林美恵子（早稲田大学教授）		
検証テーマ：コロナ分科会が緊急会見、アメリカ大統領選挙、ハリス副大統領候補 ワクチン候補が最終治験で90%効果、コロナによる解雇や雇い止め		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ分科会が緊急会見 ・アメリカ大統領選挙 ・ハリス副大統領候補 ・世界のコロナ感染者が5000万人超え ・ワクチン候補が最終治験で90%効果 ・「鬼滅の刃」興行収入200億円突破 ・スポーツ報道 ・ワクチン効果に好反応でダウ平均株価が急上昇 ・コロナによる解雇や雇い止め ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ分科会が緊急会見：結論→特に問題なし <p>小川キャスターの「これは第三波の兆候なんではないでしょうか。新型コロナウイルスの今日の感染者は東京で157人、北海道で過去最多の200人に達して全国的に増えています。こうした中、政府の分科会が今夜、緊急会見を開きまして、対策しなければ感染者が急増する恐れがあるとして危機感を顕にしました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられた。</p> <p>"ナレ「今夜9時前に行われた分科会の緊急会見、全国的に感染者が増加しているとして警鐘を鳴らしました。」</p> <p>尾身茂（分科会会長）「医療提供体制の負荷を課題にしないために可及的速やかに感染を減少方向に向かわせる必要があると思います。」</p> <p>ナレ「このまま対策をしなければ感染者が急増する恐れがあるとして、政府や国民に速やかな対策を求めました感染者が急増している北海道、今日新たに確認された感染者は過去最多の200人で5日連続で100人を超えています。」</p> <p>"作業員「基本的にはウィルスの拡散を防ぐために一方向からの吹上を行います。」</p> <p>ナレ「北海道ススキノの飲食店で一昨日、撮影された映像です、店の従業員が新型コロナに感染したことから、消毒作業を行っているところです。」</p> <p>吉野信一（ライフケアコーポレーション）「今までに経験のない数字となっております。」</p> <p>ナレ「この業者への消毒の依頼は先月17件、今月は今日までで25件と急増していると言います。」</p> <p>吉野信一「オーナー様もですね、室内にウィルスが残っているは可能性が高くてご自分や他の従業員の方が感染</p>		

放送法遵守を求める視聴者の会

するというリスクもあるので、一日も早く事業の方を再開させたいという思いで我々の方にご依頼いただいております。」

ナレ「北海道は一昨日、独自の警戒ステージを引き上げ、ススキノの飲食店に対し営業時間や酒の提供時間の短縮を養成しました。GoTo トラベルの対象から北海道を除外するかどうか、加藤官房長官は。」

加藤勝信（官房長官）「ステージ3相当の判断された場合には当該事業にかかる感染リスクを総合的に考慮して当該都道府県を除外することも検討していただきたい、という提言をいただいているところでもありますので、政府としてはそうした提言に沿って、対応していきたい。」

"ナレ「政府の分科会でステージ3相当と判断された場合には北海道が除外される可能性があると言います。ステージ3は一週間の10万人の新規感染者数について15人以上が一つの指標となっています。北海道全体では17.52人、札幌では34人と既にステージ3の指標を超えています。客足が戻り始めていた札幌の観光地からは、」
街の声A「最初のコロナの感染よりは多くなって来ていますよ、なくなったらまた減ることになるから。」

"ナレ「一方、東京も他人事ではありません。今日、新たに157人の感染を発表しました。主に、週末の検査結果が反映され感染発表が少ない傾向にある月曜日に150人を超えるのはおよそ3ヶ月ぶりです。」

村瀬健介（報告）「新規感染者が再び、増えている状況には街の人々の間には不安が広がっています、」

街の声B「これから寒くなると増えるのかな、とか仕事とかどうなるのかな、とか。」

村瀬健介「仕事？」

街の声B「通勤とか、今、普通にしているの。」

街の声C「来年にはマスク取れるかなとか思っていたんですけども、まだまだできなさそうだなという感じがしました。」

"ナレ「ここ3週間ほど客が増えていたというこちらの店は。」

藤嶋由香（やきとんユカちゃん店主）「今日も予約キャンセルになってしまったりしているので、またちょっと自粛ムードが広がって売上が落ちてしまうんじゃないかな、ってちょっと危惧しています。」

ナレ「東京都内の週平均の感染者数は先月末には151人でしたが、昨日、およそ2ヶ月ぶりに一日あたり200人を上回りました。今日時点では211.7人に上っています。感染症の専門家は今後の東京での感染拡大について、こう指摘します。」

"松本哲哉（国際医療福祉大学主任教授）「おそらく12月、1月、2月このさんヶ月の間で、例えばですね1日にその500人から600人くらいの感染者に達するぐらいのことはですね、十分有り得る、」

ナレ「更に全国的にも第二波よりも、今後の第三波の方が増える可能性があると話します。」

松本哲哉「これからも本格的な冬に突入していきます。寒くて乾燥しているようなそういう条件がこれから12月1月2月と非常に長い時間ずっと続きます。そして数もそういう意味ではかなりの規模になるんじゃないかなというふうに思います。」

"ナレ「冬に向けて感染拡大をどう防ぐのか、今日、緊急提言を行った政府の分科会は政府や顔区民に5つのあるアクションを求めました。最初に挙げたのが踏み込んだクラスター対応です、」

尾身茂「クラスターの数が増え、多様化している、感染の事実そのものが今までのシステムでは探知しにくいクラスターですね、このクラスターは。」

ナレ「一部の外国人コミュニティや大学生の課外活動などでは受診行動の違いや無症状者が多いことからクラス

ターが早期に検知されにくいとして、注意を促しました。次に求めたのが対話のある情報発信、実際に行動変容に繋がるように具体的な情報を発信すべきだとしました。例えば飲み会では、

尾身茂「こう、食べるときに左手で外して、左利きの人は逆になります、ぐっとちょっとやって食べる。食べるときは喋らない、食道にいったらこうしてまたお喋りをするというような。」

ナレ「また、感染状況を分類した4つのステージのうち、3相当以上と国や自治体が判断した場合には社会経済活動に一定の制約を求めるような強い対策を行う必要があるとしました。」

VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

村瀬健介「はい、こちらは北海道の一日の新規感染者数の推移です。2月に感染者数が増えた際には北海道独自の緊急事態が宣言されました。7月22日にはGoToトラベルが始まりまして、その後、感染者の数はずっと増え続けまして、今日、ついに一日200人と過去最多を記録したわけです。」

"小川彩佳「これから年末に向けてイベントなども増えていく時期ではありますが人も人の流れ、こうなってくると見直していく必要が出てくるように感じるのですがごとキャンペーンなどはどうなっていくんでしょうか。」

星浩「そうですね、政府の関係者に聞いてみると、北海道でこの感染拡大が続いていくようだと言われているとGoToトラベルというのも一時中断ということに踏み込めるをえない、という危機感を持っていますので、ただ、そのこのまま消毒とかね、検温とか今までの対応でいいのか、さらにその営業規制のように踏み込むのか、そここのところはまだこれからの感染状況次第ということではなかなか決めきれないというのが現状だと思いますね。」

このトピックについて当てられた時間は539秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・アメリカ大統領選挙：結論→特に問題なし

山本キャスターの「こちら一枚の写真が話題を読んでいるんです、ホワイトハウスで会見を行うトランプ大統領の横に見えるのはEXIT、出口のサインです、メラニア夫人からも敗北を受け入れるよう促されるなど、徐々に外堀が埋まりつつあります。」とのコメントを受けて以下に朱記したようなVTRが取り上げられた。

"岩田夏弥（報告）「ホワイトハウス前です、あちらにですね、大きなクレーンが立てられているのが見えます、フェンス越しに見てみると、既に材木が組まれていまして、会場の設営の準備が始まっています。」

ナレ「来年1月に予定されている大統領就任式の準備が着々と進んでいます。」

"勝利を宣言した民主党のバイデン氏。ホワイトハウス近くには勝利を祝うバイデン氏の支持者が多く詰めかけました。更に帽子やTシャツ、バッジ、マスク、選挙中は見ることがなかったバイデン氏のグッズを扱う露店まで。」

バイデン支持者A「すばらしい日だ。再びアメリカ人として誇りを持てる。」

バイデン支持者B「この政権は『愛』、『思いやり』、『団結』の言葉を使うことから始まる。」

"ナレ「しかし、その一方で。」

宮本晴代（報告）「トランプ支持者とバイデン支持者、通りを挟んで激しく言い争いになっていいます。」

ナレ「こちらは再集計が行われる見通しのジョージア州。」

トランプ支持者C「子どもの手本になるようなことをしなさい。」

ナレ「バイデン勝利の決め手となったペンシルベニア州でも。」

トランプ支持者D「やれるもんならやってみろ。」

バイデン支持者E「あんたなんてクソくらえ。」

トランプ支持者 D 「やれるもんならやってみろ。」

バイデン支持者 F 「お前たちの大負け！大負け！大負け！お前たちが負けたから民主党になった。」

トランプ支持者 G 「……」

バイデン支持者 F 「それだけお前らは大負けしたってことだよ」

ナレ 「バイデン氏が勝利を宣言してもなお続くアメリカの分断

"トランプ大統領自身も以前、敗北を認めていません。バイデン氏の勝利宣言をよそに週末は2日続けてゴルフを楽しみました。手を振り声援にも答えます、求心力の維持を狙ってか、あくまでも強硬姿勢を貫くトランプ氏ですが取り巻く環境は日に日に厳しくなっています、CNN テレビはこんな報道を。」

CNN テレビ 「メラニア夫人がトランプ氏に敗北を受け入れる時が来た、と助言した。」

ナレ 「不正があった、という主張を重ねながらも明確な証拠を示さないトランプ氏、 "

"与党共和党でも不正の証拠は見たことがない、選挙結果は変わらないだろう。という声が広がっていて、徐々に外堀が埋まりつつあります。共和党のブッシュ元大統領はバイデン氏に祝意を表す声明を発表しました。」

ブッシュ元大統領声明 「選挙は公正で、結果は明白だ。」 "

"ナレ 「一方、勝利宣言から一夜明け、バイデン氏はデラウェア州の地元の教会を訪れ、5年前に亡くなった長男の墓前に勝利を報告しました。」

バイデン陣営 Twitter 「我々是一个のアメリカとして団結でkる。」

ナレ 「バイデン陣営は現地時間9日午前には次の政権での新型コロナ対策と経済政策について会見すると発表、さらに関係者は早ければホワイトハウス中枢を担うメンバーも発表するとも明らかにしていて、政権移行に向けた動きが加速しています。土曜日の勝利宣言でバイデン氏が強調したのがアメリカの団結です。」

バイデン 「私は分断ではなく団結を目指す。『赤い州』や『青い州』ではなく『合衆国』の大統領になると誓おう。」

ナレ 「すべてのアメリカ国民のために働くと訴えました。」 "

"トランプ支持者 G 「トランプを大統領に！トランプを大統領に！」

ナレ 「しかし」

尾関淳哉（報告） 「選挙に不正があったと訴えるトランプ氏の支持者らがロサンゼルスに集まっています。」

トランプ支持者 H 「違法な票は破棄されるべきだ。公平で開かれた信頼できる選挙の過程なしには国として成立しない」

ナレ 「ネット上では選挙の不正を訴える動画が拡散しています。」

動画 「全部トランプのだな、やるべきことをやらないと。」

ナレ 「これは、トランプ氏の次男、エリックうじがツイッター上に引用した動画、何者かがトランプと書かれた投票用紙を燃やしている様子だと主張したのです。しかし、投票用紙を発行したバージニアビーチ市は本物の投票用紙ではなくサンプルの投票用紙だ、と発表、その後、動画を投稿したアカウントは凍結されました。真偽不明の動画がネットに投稿される中、トランプ陣営は不正の証拠の提供を呼びかけるウェブサイトを開設、さらにメディア批判を強めています。」

ジュリアーニ氏（トランプ氏の顧問弁護士） 「誰が当選を決めた？信じられない、全てのメディアが決めてしまった。ばかをいうな、メディアが選挙を決めるんじゃない、決めるのは法定だ。」

トランプ大統領の Twitter 「いつから時代遅れのメディアが次期大統領を決められるようになったんだ。」

ナレ「あくまでも徹底抗戦の構えを見せています。」 "

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り広げられた。

"小川彩佳「ここからはアメリカ政治に詳しい早稲田大学の中林美恵子教授にお話を伺ってまいります、どうぞよろしくお願ひ致します。」

中林美恵子（早稲田大学教授）「よろしくお願ひ致します。」

小川彩佳「大統領選、なかなか終りが見えないですね。」

中林美恵子「本当ですね、コロナ禍ということもあって、異例中の異例と言っている大統領選挙線ですけども、まだ完全に落ち着いたというふうにはなっていませんが、ただこの選挙結果を完璧に覆すというのは非常に難しくなっているというのは伺えます。問題はどのように敗北を宣言していくのかという部分ですよ。」

小川彩佳「でも、まだまだトランプ大統領は戦い続けるのでしょうか。」

中林美恵子「今の所、大統領はそのように仰っています。まあその動機なりなんなり様々な思惑がありそうですね。」 "

"小川彩佳「なぜ、戦うのかということですけども中林さんは2つのポイントを上げていらっしゃいます。1つ目の理由としては7090万票の獲得。これどういうことでしょうか」

中林美恵子「はい、この票というのはやはり今まで大統領がああ、当選したときに取った票よりも多いというふうに指摘されています、まあそれだけ人口が増えているのかもしれませんが、あ、ここにも出てきていますよね、特に2008年のオバマ大統領がああ熱気の中で当選した時の票よりも数だけ見れば大きい、と。まあ母数が違うので、」

小川彩佳「そうですね、投票数が今回のほうが多いので単純比較はできないですけども、ああ熱狂を思い出すとそれより多いんだというのはちょっと驚きでもありますよね。」

中林美恵子「そして今年がああ、バイデンさんの票と比べてもやはりもちろん負けてはいるんですけども相当の票を取っているということが言えます。この票というのはトランプさんの言ってみれば資産であると考えられます。様々な解釈の仕方があると想いますけれども、そのうちのいくつかは例えばトランプ大統領は自分は絶対に当選する、落選するとすれば投票に不正があるからだ、ということを目指してきました。それを信じた有権者がこのようにトランプ大統領に投票しているというふうには、と考えるとその期待を裏切ることができません、ですから訴訟というものをできる限りトランプ大統領は忠実に実現していくと、で、負けてしまえば、訴訟で負ければそれは仕方ありませんけれども、まあ実際に訴訟していくところまでしなくては、簡単に敗北してしまつたら有権者は何をじゃあ自分達は信じていたのか、というふうになります、そして別の意味での資産ということはこれは相当の熱狂を持った、トランプさんの支援者の票でもあると考えれば、今後もしかしたら、4年後にまた大統領選挙にでられるかも知れない、と。」

小川彩佳「2024年の大統領選挙に。」

中林美恵子「普通ではあまりありえないし、考えられないことかも知れませんし、まして4年後には時代が変わっているかも知れません、アジェンダも変わってしまったかも知れません。それは分かりません。でも、トランプ大統領はやはり異型の大統領ですから、普通の方が考える道筋とは違った思いを持っているかも知れません。さらにはそのためにはやはり支援者が必要ですね、そしてその支援者の人達がこれからも繋がるように、もしかしたらですよ、ご自分で先程ぐらいからメディアは信用できない、メディアは選挙を決めないというふうには

言っていましたけれども、自分でメディアを立ち上げてしまうかも知れない、そしたらアメリカの世論を動かす一つの大きな原動力になりますよね。」

小川彩佳「ええ。」

中林美恵子「その資産がこの票の数に現れている可能性は十分にあります。」

小川彩佳「なるほど、まあこの票の数というのはバイデン政権においても無視できない数に当然なっていくでしょうけれども。」

中林美恵子「そうですね。」

"小川彩佳「もう一つのポイントというのは、免責の取引を行うのではないか、これはどういうこと」

中林美恵子「かということですね、まだ本当にこれ分かりませんが、今までもトランプ大統領はいろいろなスキャンダルに悩まされてきました。そして、様々な嫌疑をかけられてきましたけれども、大統領職ということでそれらを免責されてきました。しかしもし一旦一般人になってしまうと様々な問題が降り掛かってくる可能性があります。これは民主党のバイデンさんにしても国を一つにまとめていく、という意味では選挙で負けたからと言って、じゃあすぐに投獄しようというような動きをしたら、それこそアメリカが分断されます。ましてやアジアのどこかの国のようにことごとく大統領を経験した人が様々な嫌疑で投獄されるということになってしまっただけでは先進国としてもアメリカとしてもやはり恥ずかしいことになりますので、決してトランプ大統領にそのようなことをしようとは思っていないとすれば、何かしらのディールができますよね。」

小川彩佳「ええ、ええ。」

中林美恵子「そこまでもしかしたら引っ張るのかも知れない、つまり転んでもただでは起きないトランプ大統領というのがあるのではないかと、だからこそ、なかなか敗北宣言にいま現在の時点で至っていないのではないかと見られます。」

小川彩佳「この、実利を何かしら得るまでは敗北宣言が出せないのではないかと、という見方もあるということですが、そのあたり最新情報入っていますでしょうか。ワシントンは現地時間 9 日の朝を迎えました、中継で伝えてもらいます、岩田さん。」

岩田夏弥「はい、ホワイトハウス前です、VTR でもご紹介しましたがこちらのフェンス越しに中の方を見てみますとホワイトハウスの目の前のペンシルベニア通りに材木が組まれていまして、来年 1 月 20 日の大統領就任式のパレードに向けた準備が始まっているのがわかります。さて、バイデン氏は今日、記者会見を開いて新政権での新型コロナウイルス対策の専門家チームについて発表する予定です。アメリカでの新型コロナの拡大は深刻な状態になっていまして 7 日には一日の新たな感染者数が 12 万 8000 人と過去最多を更新し、累計の感染者数は 997 万人と 1000 万人に迫ってます。バイデン氏は選挙戦で新型コロナウイルスに最優先で取り組むと訴えてきただけに、実際どうやってこれを収束に向かわせるのか、最初の本当に大きな課題になります。一方トランプ大統領はツイッターに『株式市場は大きく上昇し、ワクチンはまもなく完成する。効果は 90% と報告されている、すばらしいニュースだ』と投稿し、アピールしていますが未だバイデン氏の勝利宣言に関するコメントは出していません。」

"小川彩佳「大統領選については今はトランプ大統領はまだ言及していないということですが、今日はですね、バイデン政権が見えてきた中で日米関係これからどうなっていくのかというところが非常に気になりますね、中林さんはどうぞご覧になっていますか。」

中林美恵子「はい、まあ、一般にも言われているようにですね、トランプ大統領は二国間の交渉を大事にしてきました。それはまさにアメリカファーストを実現するためなんですけれども、バイデンさんは同盟国を大事にして、まあ協調して色んなことを多国間で決めていくというふうに述べていはいます、ただやはりですね日本とアメリカという意味では、まず第一に日本はアメリカとの関係を更に良い状況に深めていく必要があります、そうしますとですね、他の国々もそういうふうに思っていますから、昔の政策決定過程にバイデンさん戻ってくれるでしょうけれども、決して日本だけを優遇してくれるわけではない、と。で、今まではトランプ大統領が同盟国にも非常にうまくいっていない関係でしたから、そこを間をついで安倍総理が積極的にチャレンジして、トランプ大統領と良い関係を築き、そしてそれはある意味、下駄を履くことが上手にできたわけですね、バイデンさんになってその下駄はどこかに行ってしまうでしょう。同盟国はみんなで競争をしてこぞってバイデン政権に今度アクセスしようとするから、日本も相当頑張る力を入れていかないと埋もれてしまう可能性もあります。」

小川彩佳「これまでの安倍さん、トランプさんの関係があった日米関係とは当然、星さん変わっていくことになると思いますか。」

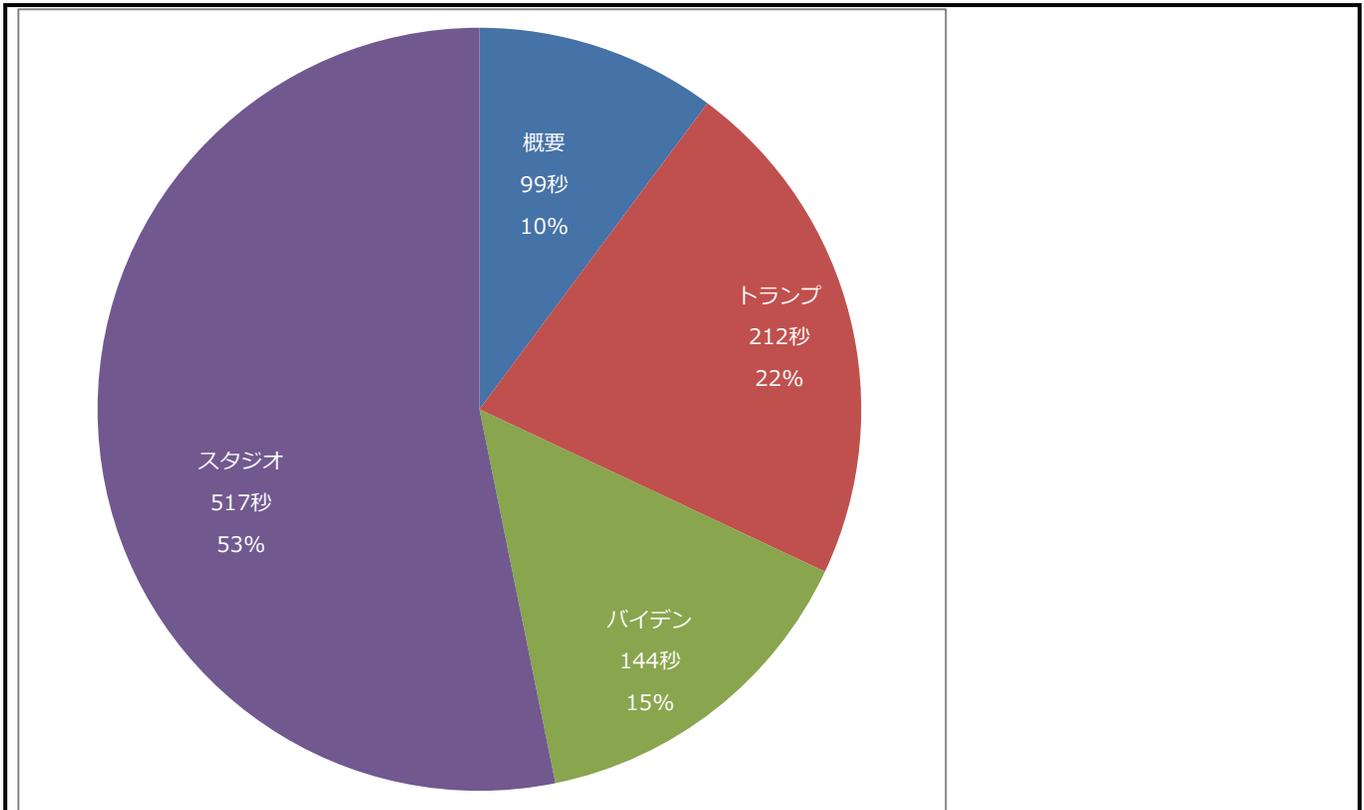
星浩「そうですね、ええ、当面その菅総理はですね、来年2月に訪米する方向で日程調整に入りましたので、まあそのへんがどうなるかということなんですけれども、例えば北朝鮮問題ですとね、安倍トランプ関係でトランプさんを通じて拉致問題について金正恩委員長に伝えてもらうということができましたけれども、」

小川彩佳「はい。」

星浩「バイデンさんはその独裁者とは交渉しないと言っていますので、そういうことはもうできなくなる、まあ拉致問題本当は日本の問題ですから日本が本当はやらなくちゃいけないんですけれども、本当に日本の独自の対応が今度求められてくるということですよ。」

小川彩佳「うーん、日本の向き合いが問われてくるわけです。」

このトピックについて当てられた時間は 972 秒で時間配分および比率は以下の通りであった。



放送法上は特に問題は見られなかった。

・ハリス副大統領候補：結論→今後の注視が必要

小川キャスターの「さて、そして今回の大統領選、時期副大統領となりますのがカマラ・ハリス上院議員ですが、その演説が大きな反響を呼んでいます。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"レディー・ガガ「私ただ・・・言葉にならないわ。きょうは本当に特別な日だわ。」

ナレ「涙を流し、バイデン氏とハリス氏の勝利宣言を祝福するのは歌手のレディー・ガガさんです。」

レディー・ガガ (Instagram) 「新しい最高司令官と初の女性副大統領に愛しかない。」

ナレ「アメリカ史上初の女性副大統領になる、ハリス氏、セレブたちの共感を呼んだ、その演説とは。」 "

(CM)

"ナレ「真っ白なスーツ姿で登場した民主党のカマラ・ハリス上院議員。」

カマラ・ハリス (上院議員、副大統領候補) 「あなたは希望、結束、良識、科学、そして真実を選んだのです。」

ナレ「アメリカ史上初の女性副大統領へ、世界中から祝福の声が上がっています。」

アリシア・キーズ (Instagram) 「私は泣き虫ではないけれど、こっそり泣いた。ハリス氏、本当におめでとう。」

レディー・ガガ (Instagram) 「新しい最高司令官と初の女性副大統領に愛しかない。」 "

"ナレ「ハリス氏はジャマイカ人の父とインド人の母のもとに生まれた移民二世です。ハリス氏の先祖の出身地に近いというインドの村では花火や爆竹でハリス氏を祝福、ハリス氏は地方検事やカリフォルニア州の司法長官を

務め、4年前上院議員に当選しました。長年、女性の権利獲得や人種差別問題などに取り組んできました。」
ハリス「母が19歳でインドから来たときは、この瞬間を想像していなかったでしょう。しかし、母はアメリカでは実現できると深く信じていました。今、私は母と何世代にもわたる女性のことを考えています。黒人の女性たち。アジア人、白人、ラテン系、ネイティブアメリカンの女性たち。アメリカの歴史を通じてこの瞬間のために道を開拓してきた女性たちのこと。私は初の女性副大統領かも知れませんが、最後ではない。」

ナレ「女性とホワイトハウスの間に立ちはだかるガラスの天井、ハリス氏の副大統領就任でついに大きなヒビがはいることになります。」

ハリス「アメリカの子どもたちよ、性別に関係なく、私達の国はあなたたちに明確なメッセージを送ります、大志を持って夢を見よう。信念を持って導け、他の人が考えたこともない自分の姿を思い描こう、私たちはこの道を進むあなたの一步一步を称賛します。」 "

VTRを受けて以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

"小川彩佳「ハリスさんのような女性がアメリカの副大統領という世界を子どもたちが、次世代の子供達が当たり前前に生きていくと思うと、少しだけ未来に明るさを見出すことができるような気がする、そんなスピーチでしたけど、このハリスさんについては中林さんはどのようにご覧になっていますか。」

中林美恵子「もう、今日、この時点でハリスさんは歴史的な任務を負ったな、と思います。やはり有色人種、黒人、そして女性、こういったバックグラウンドを持ちながら副大統領という座につく、予定になったわけですね、でこのハリスさんはまだまだ経験は多くないです、上院議員も4年した一期の上院議員でしたし、政治経験という意味ではこれからの伸びしろに期待したいなというふうに思いますが、まああの今回あの白い服を来ていましたけれども、これって2018年の中間選挙のときにMeToo運動が大変盛り上がりまして、まあ過去最多の女性議員が誕生した年でもありました、そのときにトランプ大統領が両院協議会でスピーチをし、これはまああのステートオブザユニオンと呼ばれるような年頭教書ですけれども、そのときに民主党の女性たちがMeToo運動を反映した形でみんな白い服を着ていた、スーツを着ていたことがあるですね、ですから、ある意味その女性運動の象徴というのもあったんですよね。」

小川彩佳「そうですね。」

中林美恵子「やはりスポットライトはどうしてもカマラ・ハリスさんについてしまいますね、バイデンさんがまあ高齢ということもあるんですけどもね。」

小川彩佳「そうですね、これまであの副大統領というのは大統領の影に隠れるような存在ではありましたが、表に出てくるのかどうかというところは。」

中林美恵子「うーん、まあしばらくはしっかりと勉強したほうがいいと思います、副大統領の地位というのは勉強するにはうってつけです。バイデンさんは非常に経験がありますから、これはあの、前に出すぎるとちょっとあの早すぎてもったいないと思いますので、しっかりと勉強したらよろしいかと思います。」

小川彩佳「はい、中林さんにお話を伺ってまいりました。どうもありがとうございました。」

中林美恵子「ありがとうございました。」 "

このトピックについて当てられた時間は366秒だった。

これについては今後も注視が必要と考えられる。

- ・ ワクチン候補が最終治験で 90%効果：結論→特に問題なし

ワクチンについてナレーションによって「アメリカの製薬大手ファイザーとドイツのバイオ医薬ベンチャーピオンテックは開発中の新型コロナウイルスのワクチン候補について最終段階の第三段階の治験で 90%以上の参加者に効果が確認されたと発表しました。今月 15 日以降にアメリカで緊急使用の承認手続きを申請するとしています。年内に世界で 5000 万回分の供給が可能だということです、日本もこのワクチンの供給を受けるといふことで基本合意しています。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 34 秒だった。

- ・ コロナによる解雇や雇い止め：結論→特に問題なし

ナレーションによって「新型コロナウイルスの影響で解雇や雇い止めにあった人が見込も含めて全国で 7 万人を超えたことがわかりました。厚生労働省によりますと、新型コロナウイルスの影響による解雇や雇い止めは今年 1 月末から先週までの統計で見込も含めると 7 万 242 人に上ることがわかりました。5 月に 1 万人を超えたあと 9 月下旬には 6 万人を超えていましたが、およそ 1 ヶ月半で更に 1 万人増えています。厚生労働省の数字は全国の労働局やハローワークで把握している人に限られるため、実際にはさらに多いと見られます。」とのことが伝えられた。このトピックについて当てられた時間は 48 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

- ・ ハリス副大統領候補

流石に中林教授はアメリカ政治の専門家ということで、新政権に対しても冷静な見通しであったが「ハリスさんはまだまだ経験は多くないです、上院議員も 4 年した一期の上院議員でしたし、政治経験という意味ではこれからの伸びしろに期待したいなというふうに思います」、「しばらくはしっかりと勉強したほうがいいと思います、副大統領の地位というのは勉強するにはうってつけですしバイデンさんは非常に経験がありますから、これはあの、前に出すぎるとちょっとあの早すぎてもったいないと思いますので、しっかりと勉強したらよろしいかと思えます。」という発言は、政治経験に乏しい人物を実績を具体的に取り上げることもなく、期待する声ばかりを取り上げる VTR の作りと非常に対照的だった。

政治経験の乏しさ、というのは清新さと同時に、「何をするのかわからない」あるいは「読みにくい」という不安定さも伴っている。それはハリス氏に限らず、オバマ氏やトランプ氏、サンダース氏にも言えることであるが、そうした人物がアメリカ政治で重要な地位に立つということは、国際社会や国際秩序というのは大きく振り回されるというリスクを内包しているのではないだろうか。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年11月10日
出演者：星浩、小川彩佳、村瀬健介、山本恵里伽、石井大裕		
検証テーマ：コロナと GoTo、ワクチン開発、バイデン政権、原発再稼働、会計検査院の決算報告		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナと GoTo ・ワクチン開発 ・コロナと定期券 ・バイデン政権 ・原発再稼働 ・大阪でパトカーに追跡された 19 歳少年が死亡 ・山下智久さんジャニーズ退所が判明 ・賽銭泥棒逮捕の瞬間 ・会計検査院の決算報告 ・スポーツ報道 ・さいたま市の病院で横領した理事らを逮捕 ・天気予報 		
<p>放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナと GoTo：結論→特に問題なし <p>コロナと GoTo について以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。</p> <p>ナレ「朝晩の冷え込みが日々強まっています。日本海側を中心に積雪を観察した北海道の倶知安町では車が雪に埋まり。」</p> <p>住民 A「いっぺんにこれだけ降るといえることはないですよ。」</p> <p>ナレ「札幌では最低気温がマイナス 0.8 度と今シーズン初めて氷点下を記録しました。」</p> <p>堀内大貴（報告）「地面には土が薄っすらと積もってザックザク、一気に冬景色となりました。」</p> <p>ナレ「厳しい冬の到来となった北海道ですが、今日の新型コロナウイルスの新規感染者数は 166 人、一日の感染者が 100 人を超えるのは 6 日連続となります。北海道の鈴木知事は、今日午前、東京で菅総理と会談、保健師の派遣など支援を養成しました。」</p> <p>鈴木直道（北海道知事）「まあ総理からもしっかりと連携して対応していく旨のご発言があったということは心強く感じています。」</p> <p>ナレ「鈴木知事は 11 月中になんとしても感染拡大を抑え込んでいく、とした上で、」</p> <p>鈴木直道「札幌市などと連携して、繁華街におきます、重点的な PCR 検査の実施など現下の厳しい感染拡大への戦いに総力を上げて立ち向かっていきたい。」</p> <p>ナレ「しかし、札幌市では今日。」</p> <p>札幌市の担当者「61 例目のクラスターは札幌市内の特別養護老人ホームにおけるクラスターでございます。」</p>		

ナレ「市内の特別養護老人ホームで入所者、従業員あわせて 56 人のクラスターが発生しました。この他にも医療機関で 12 人、大学のクラブ活動で 23 人など、クラスターは合わせて 4 件発生しています。」

"こうした状況の中、赤羽国土交通大臣は北海道を GoTo トラベルの対象から外すべき状況ではないとの認識を示しました。"

赤羽一嘉（国交相）「鈴木知事からは現在の北海道の感染拡大は GoTo トラベル事業に起因したものではなく、北海道としても同事業の対象から北海道が外されることは望んでおりません、と。」

ナレ「更に今日、北海道では GoTo イートのプレミアム付き食事券が金融機関等で販売され長蛇の列ができました。1000 円分の食事券 10 枚セット、10000 円分を 8000 円で購入できます。」

購入者 B「今日から食べようかなと思って、回転寿司がやっぱり好きだからね。」

ナレ「利用できるのはキャンペーンに登録した店舗で道内ではこれまでにおよそ 4800 の店舗が登録しています。」

飲食店 C「北海道でコロナ感染者数が増えたのとラップするようにピタッとお客さんがちょっと止まりましたね、油断はできないんですけども一応やっぱり経済としてぜひご利用していただきたい。」

"ナレ「北海道医師会の常任理事は NEWS23 の取材に対し、寒さに対する懸念を示しました。」

三戸和昭（北海道医師会常任理事）「気温の低い状態で、乾燥した状態でウィルスが長く生きているっていうのが一つウィルスの特性的にあるのが一つと。」

ナレ「三戸常任理事によると、気温が下がり冷たく乾燥した空気を吸い込むと鼻腔や気管の温度が 32 度前後に下がると言います、この温度はウィルスが長くとどまり繁殖しやすいため、感染の可能紫衣が高まるというのです。」

三戸和昭「これから 12 月 1 月になってくると本州の方でもやはり気温が下がってくるので、そういう身では桜前線と逆でウィルスの方の感染は北から南に広がっていく可能性は高いかな、と。」

"ナレ「今日、最低気温が 8.6 度と今シーズンで最も低かった東京、冬の到来を予感させる記憶となりました。その東京都の今日の新規感染者数は 293 人、月曜日と同様、感染者数が少ない傾向の火曜日としては 8 月 4 日以来となる高い水準です。今日、会見を行った東京都医師会は。」

猪口正孝（東京都医師会）「もし今の 293 人という数字がですね、そのまま続きますと 4 週間後には 1 日あたり 600 人なるという数字はご理解頂きたいのです。」

"ナレ「大阪府でも 3 ヶ月ぶりに 200 人を超える 226 人の感染を確認、一日の感染者数としては過去 2 番めの多さです。」

吉村洋文（大阪府知事）「今まさに、第三波に入っているという認識です。」

"ナレ「菅総理は新型コロナに対応するための追加経済対策とその財源となる第三次補正予算案の編成を指示しました、三次補正の編成にあたっては休業手当の一部を国が負担する協調性助成金の上限額引き上げの特例措置や観光支援策 GoTo トラベルの期限延長などが検討される見込です。GoTo トラベルをめぐり加藤官房長官は今日の会見で GoTo トラベル開始から今月 9 日までの時点で利用者 131 人が感染したと観光庁が報告を受けたことを明らかにしました。」

菅総理「新規陽性者数が 1000 人を超えること日も度々あり、最大限の警戒感を持って対処する必要があります。」

ナレ「菅総理は夕方行われた政府の対策本部で今までよりも踏み込んだクラスター対応を実施する必要があると、強調しました。」

ナレ「経済を回復させるアクセルと感染拡大を抑え込むためのブレーキ、日本はこの冬、どこへ向かうのでしょうか。」

このトピックについて当てられた時間は 426 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ワクチン開発：結論→特に問題なし

小川キャスターの「新型コロナの新たな感染者数がまた急速に増えています。東京や北海道以外にも大阪で 226 人、愛知で 129 人など、全国で合わせてまた 1000 人を大きく超えたんですね、こうなってくるとやはり期待が高まるのは高い効果が確認されたワクチンですけれども、私達が実際に使えるようになるにはまだまだ課題がありそうです。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"街の声 A「今朝、ちょっとニュースで見て、あの日本でも使えるようになればいいなと思いますけれども。」

街の声 B「まあうち、年寄りがいるのでおばあちゃんには早く使ってもらいたいと思います。」

"ナレ「世界中が待ち望む新型コロナウイルスのワクチン、完成は目前と見られています。」

ファイザー担当者「皆さん良いニュースです。現在進行中の治験で 90%以上の効果が確認されました。」

ナレ「9日、アメリカの製薬大手ファイザーなどはおよそ 4 万 4000 人を対象にした最終段階の治験で発症を防ぐ効果が 90%以上の人が確認できたと発表しました。この 90%という数字について専門家は。」

北村義浩（日本医科大学特任教授）「季節性のインフルエンザのワクチン、このワクチン、有効性大体 50 から 60%と言われている、ワクチンを打つことによって 9 割の方が感染から免れることができる、非常にすばらしい。」

ナレ「ファイザーは安全性に深刻な問題もないとして 15 日以降に FDA アメリカ食品医薬品局に緊急使用の承認手続きを申請するとしています。ファイザーは年内に 5000 万回分、来年には 13 億回分の提供が可能だとしていて、日本にも 1 億 2000 万回分を供給することで合意しています。重症化リスクが高いとされる糖尿病の患者からは。」

"糖尿病の患者 C「糖尿だと持病があると重症化するということなので、なるべくリスクを下げたい、早く承認してもらって日本でも打てるようになるといいと思います。」

糖尿病の患者 D「10 万かかってもやる、命には代えられないかな。」

"ナレ「政府の今後の対応について田村厚生労働大臣は。」

田村憲久（厚労相）「仮に承認申請がでてくれば、それは安全性、有効性しっかりと確認の上です、最終的に承認するという形になってくるというふうに思いますよ。」

"ナレ「通常、5 年程度かかるとされるワクチン開発をわずか 1 年足らずという異例のスピードで進めるファイザー、ひとりにつき 2 回行うことになるワクチン接種を日本ではいつ頃からできるようになるのでしょうか。」

北村義浩「順当に承認が降りるものであれば 1 2 月の末に承認が降りる、と、全てが順調に行くとすると 2 月の第 2 週にはワクチン接種が最初に受けた方が終了する可能性があります、我が国で開始が早くて 3 月。」

"ナレ「一方で、課題も。開発中のワクチンはマイナス 80 度以下で保管、輸送しなければならないのです。」

北村義浩「日本はマイナス 80 度の冷凍庫は大学などの研究施設ではそれなりにあるんですけどもその研究用の目的に使われて中はほぼ満杯でありますから、遅ければ、年度を越してですね 4 月 5 月からの接種開始ということになると思います。」

VTR を受けて、スタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"小川彩佳「世界中が待ち望むこのワクチンですけれども、山本さん、これ課題もあるんですよ。」

山本恵里伽「はい、そうなんです、大きく課題2つあります。こちら他の主なワクチンと比較してみたいんですが、この新たなワクチン、有効性、予防の効果がどれくらいあるのかという点、現段階では90%以上と言われていて、これははしかのワクチンと同じくらい、ということなんです、で、私達に非常に身近なインフルエンザのワクチンはおおよそ50%から60%の有効性と言われていての比較するとかなり高いなというふうに見えますよね、ただこの効果がどれくらい続くのかという持続性を見てみますと、はしかはおおよそ20年、インフルエンザのワクチンはおおよそ3ヶ月から5ヶ月となっているんですが、新たなワクチンは現段階ではわかっていないんですね。」

"小川彩佳「うーん、はしかのワクチンのように一度摂取したら長く予防できるのか、それともこまめに摂取しなければならないのか、その辺がまったくわかっていないんですね。」

山本恵里伽「そうなんです、接種する上では重要な情報だと思うんですが、まだわかっていない、更に副反応を見てみますとはしかとインフルエンザはおおよそ100万人に一人の確率で重い副反応が出る確率が出るか出ないかと言われていたんですが、新たなワクチンは今回の治験、おおよそ44000人を対象に行われてその中からは副反応が出た人はいなかったということで、おおよそ44000分の0となっていますがこの分母が10万人、100万人となっていくとどう変化するかわからないというのが現状なんです。」

小川彩佳「利用する側としては長く効果が持続して、そしてなるべく副反応が出ないものを望みたいですが、どちらもまだはっきりしないということであれば、まだ手放して喜べないのかなというふうに感じてしまいますね。」

山本恵里伽「情報をこうして整理してみますと、まだわからない点が多いなというふうな印象を受けますよね、でもう一つ大きな課題があるんです、それがマイナス80度以下の超低温保存が必要なんです、かなり特別な設備が必要になってきそうなんです、厚生労働省にどう対応するのか聞いてみたところ、医療機関などで保管できるよう冷凍庫メーカーなどと協議しているということでした。」

小川彩佳「うーん、こうした課題が少しでも早くクリアになることを心から望みたいんですけれども、星さん、このワクチンが取り巻く環境に関してですがアメリカの大統領が変わることでここ、ガランと変わるそうですね。」

星浩「そうですね、トランプ大統領はそのWHOから脱退すると言っていましたけれども、バイデン政権ができればバイデンさんは参加します、復帰しますと言っていますけど、それが世界のワクチン政策にとって非常に大きな朗報だと日本の外務省はまあ歓迎しているところなんです、なぜかといいますと途上国にそのワクチンが届かなくて、感染が広がらないと、またそれが世界に広がってくるという現象がありますからね。先進国がお金を出してとにかく途上国にワクチンを届けるシステムを枠組を作ろうということだったんですが、アメリカがへそを曲げて、まあ脱退しちゃったということなんで、WHOも困り果てていたんですけれども、今回復帰することになれば、アメリカを中心に、ワクチン支援の枠組みができますので、日本もそこで力を奮って、こういうところでその汗を掻くというのは私は日本の非常に大きな国際貢献になると思いますね。」

このトピックについて当てられた時間は464秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・バイデン政権：結論→特に問題なし

山本キャスターの「こちら、日本国内では累計でおよそ 11 万人の感染者が出ている新型コロナウイルスですが、そのおよそ 90 倍、世界最多の 1000 万人以上の感染者が出ているのがアメリカなんです、勝利宣言をした民主党バイデン氏、今度はこの新型コロナと戦っていくこととなります。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"ナレ「勝利宣言から 2 日。」

バイデン「マスクの着用をお願いします、マスクをすれば何万人もの命が救える。」

ナレ「新政権に向けた新型コロナの対策チームを立ち上げたバイデン氏、副大統領となるハリス氏とともにオンラインで会合を開きました。"

アメリカでは新型コロナウイルスの感染者の累計が 1000 万人を突破、世界最悪の状況が続いています、バイデン氏はファイザーが開発中のワクチンについて『差し迫った現実を変えるものではない』と主張、油断をせずマスクの着用を続けるべきとの考えを示しました。

"一方、これまで敗北を認めていないトランプ陣営は。"

マクナニー報道官「この選挙はまだ終わっていません。」"

(CM)

"ナレ「依然としてトランプ氏は戦う姿勢を崩していません。」

トランプ (Twitter) 「ペンシルベニア州では多くの監視が妨げられた。考えられない違法な事態だ。」

ナレ「トランプ陣営はバイデン氏の勝利を決定づけた激戦州ペンシルベニアで郵便投票に不備があったとして提訴したことを明らかにしました。しかし、不備についての明確な証拠は示しておりません。あくまでも諦めないトランプ氏に対し"

新政権発足に向けた準備をすすめるバイデン氏、

世界各国は国際協調路線への回帰を図るとされるバイデン氏にどう向き合っていくのでしょうか。」

"延広耕次郎 (報告) 「中国ではバイデン氏が他の国と連携して中国包囲網を敷くのではないのか、そんな見方が広がっています。」

ナレ「こちらは 2012 年にバイデン氏は副大統領、習近平国家主席は副主席として会談した時の映像です。『私達は人権問題を外交政策の基礎として捉えている』特技を指したバイデン氏に対し、習氏は『中国の人権の問題はこの 30 年で大きな進歩を遂げた』とアピール。会談では両国の関係を巡って緊迫する場面もあったということで、トップ同士となる二人の間でも今後、厳しいやり取りが交わされるといいます。中国の外交の専門家はバイデン政権になれば環境問題などでの協力を期待ができる一方、中国に対する強硬路線は続くだろう、と指摘しています。習近平首脳部としてはアメリカ側が仕掛けてきたとしたらやむを得なく対抗措置を取るという姿勢を貫きつつ、台湾や南シナ海など自国の主権に関わる問題では強い姿勢で望むと言います。」"

"曾根英介 (報告) 「韓国の関心はなんと言っても膠着状態が続く北朝鮮の非核化をめぐる米朝交渉の行方です。」

ナレ「金正恩委員長長との親密さをアピールし、劇場型的首脳会談を演出したトランプ大統領の退場と、核能力の引き下げを首脳会談の前提条件とするバイデン氏の登場により米朝交渉は長期化が予想されます。朝鮮半島の非核化で足跡を残したいムン・ジェイン大統領はこの機に是が非でも仲介役としての存在感を示したいところです。北朝鮮がアメリカを間接的に牽制するために韓国に対する挑発行為を再開するのではないかと、との見方もあ

る中でバイデン氏の対北朝鮮政策の確認に躍起になっています。また、日米韓の協力体制を重視するバイデン氏が悪化している日韓関係の仲裁に動く可能性もあり、そうなれば、韓国政府はアメリカと国内世論の板挟みとなります、その見極めのためにも訪米中の康京和外相が早速バイデン陣営との接触を図るなど新政権との関係構築を急いでいます。」

曾根英介「アメリカの政権移行期を勝負どころと捉える韓国、与野党の議員も近く訪米予定で暫くはバイデン詣でが続きそうです」

"大野慎二郎（報告）「今回のバイデン氏勝利のロシアの反応は4年前のトランプ氏の時とまさに対照的と言えるものになっています。」

ナレ「ロシアのペスコフ大統領報道官が正式にコメントを出したのはようやく週が開けた月曜日、それもプーチン大統領からの祝意は正式に集計結果がまとまった後に伝えるという内容でした。2016年のアメリカ大統領選でトランプ氏が勝利宣言した直後に祝電を多くっていたのとは対照的です。バイデン氏は選挙期間中に『ロシアはアメリカにとって主要な脅威』などと発言していて、プーチン政権内ではバイデン氏がロシアに対し、これまで以上に強硬姿勢で望むのでは、との警戒感が強まっています。ロシア議会の重鎮コサチョフ国際問題委員長は自身のSNSに『ロシア恐怖症と政治的な動機による制裁が拡大するだろう』と投稿しています。こうした中、米露両国にとって今、喫緊の課題となっているのが来年2月に期限切れが迫る唯一の各軍縮条約、新STARTです。バイデン氏はこれまで延長に前向きな発言をしていて、これについてはプーチン氏も評価をしています、プーチン政権としてはまずは核軍縮を通じて対話の糸口を探りながら慎重にバイデン氏の出方を見極めていくものと見られます。」

"須賀川拓（報告）「イランのロウハニ大統領は『アメリカが違法な経済制裁を解除すれば私達の状況に変化があるかもしれない』と述べ、今後の外交的な進展の可能性に含みをもたせています。」

ナレ「イランでは通貨の暴落や新型コロナの感染拡大に疲弊した国民の不満や怒りの多くが政権に向かっているという現状があります。そのため、経済制裁が解除され国民の不満を緩和できれば政権への批判をかわせるのでは、そういった思惑があります。『アメリカ大統領が誰になろうと関係ない』と表向きは強硬姿勢を示すロウハニ大統領が対話への可能性に含みをもたせている理由としてはバイデン氏が今後、各合意への復帰や経済制裁の解除を示唆していることが背景に挙げられます。一方で懸念材料もあります、イスラエル現地紙によると、アメリカ政府関係者の話として『トランプ政権は引き返すことのできないようなイラン制裁を洪水のように毎週発動する可能性がある』としています。政権移譲まで実質残り2ヶ月となったトランプ政権がさらなる強硬姿勢に出ればイランとしては対抗も余儀なくされます。対話の余地もなくなりかねなため、イランの指導部は目が離せない状況になっています。」

VTRを受けて、スタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り広げられた。

"小川彩佳「バイデン新政権を各国、様々に受け止めているようですけども、日本にとって特に気がかりなのはこういった国との向き合いでしょうか。」

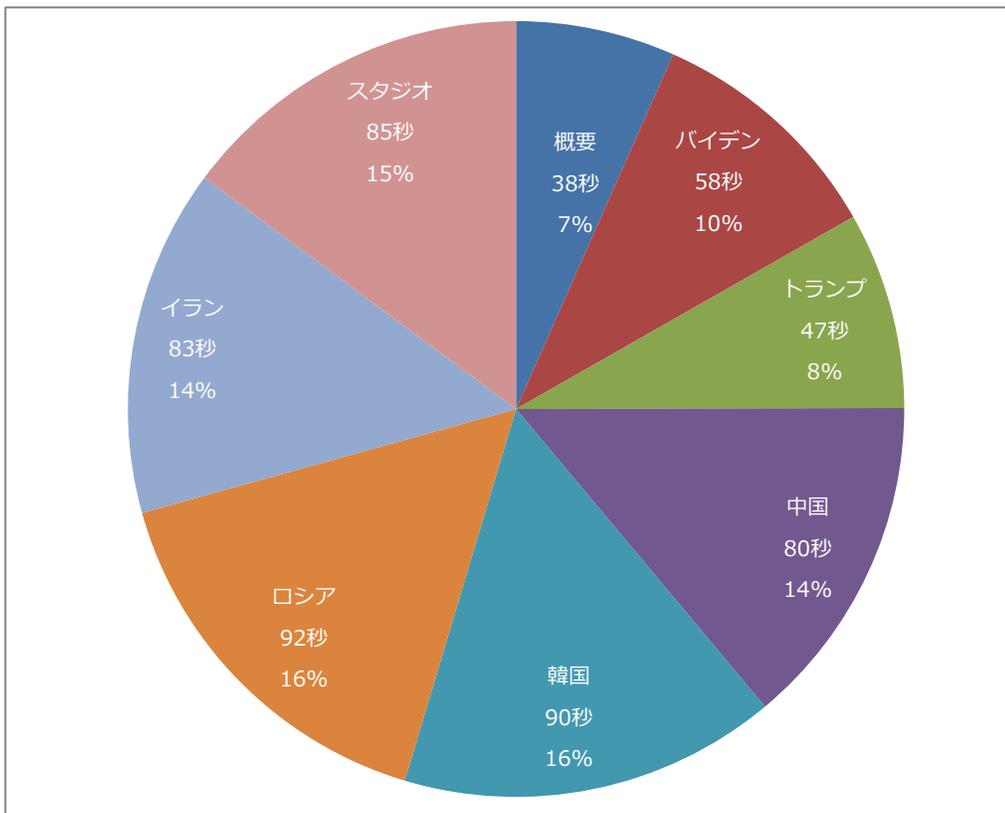
星浩「そうですね、今、おそらく世界中の外交官がですね、バイデン政権にどう向き合うのか、と考えたり情報を収集したりしているところですね。まあ日本にとってはおそらく中長期的にはですね米中関係、中国とアメリカの関係どうなるかというのが非常に大事なことなんですけど、当面はですね、やはり北朝鮮の動向が非常に大きなポイントになると思いますね、なぜかと言いますとトランプ政権では最初はその強硬姿勢だったんですが、

それが一転して米朝首脳会談によって話し合いで核問題を解決しようということになったんですね、結果としては成果がなかったんですけども、今度バイデン政権になるとそういう今の金正恩政権とは直接対話しない、独裁者と交渉しないという姿勢ですので 180 度変わるわけですよね。」

小川彩佳「そうですね。」

星浩「そうすると北朝鮮はもうこれこらえきれずにですね、挑発のために核実験とかミサイル発射の実験とかしてくる可能性が極めて高いわけですね、それに対してどういうふうに向き合うか、非常にこれ難しい問題になってきて、結局はですね日本とアメリカと韓国。この三カ国が協力して対応するしかないんですが、そのためにもですね、日本と韓国の関係を修復しておく必要があるという状況だと思いますね。」

このトピックについて当てられた時間は 573 秒で時間配分および比率については以下に朱記したとおりであった。



放送法上は特に問題は見られなかった。

・原発再稼働：結論→特に問題なし

原発再稼働について山本キャスターによって「東日本大震災で被災した原発の再稼働に初めて地元が同意することになりそうです、宮城県の女川原発二号機について村井嘉浩知事が明日、立地自治体の女川町長や石巻市長と会談した後、再稼働の前提となる地元同意を表明する以降を示しました。東北電力は安全対策工事が完了する 2022 年度以降の再稼働を目指しています。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 33 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・会計検査院の決算報告：結論→特に問題なし

ナレ「会計検査院が今日、提出した昨年度の決算報告、指摘された税金の無駄遣いなどは 248 件、総額 297 億円に登りました。件数と金額はともに過去 10 年で最小でした、省庁別では国土交通省が最多の 101 億円、外務省が 57 億円、厚労省が 43 億円と続きました。」

このトピックについて当てられた時間は 31 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

・ワクチン開発

副反応について、以下に朱記したようなやり取りがスタジオでは繰り返されていた。

山本恵里伽「更に副反応を見てみますとはしかやインフルエンザはおよそ 100 万人に一人の確率で重い副反応が出る確率が出るか出ないかと言われているんですが、新たなワクチンは今回の治験、およそ 44000 人を対象に行われてその中からは副反応が出た人はいなかったということで、およそ 44000 分の 0 となっていますがこの分母が 10 万人、100 万人となっていくとどう変化するかわからないというのが現状なんです。」

小川彩佳「利用する側としては長く効果が持続して、そしてなるべく副反応が出ないものを望みたいですけども、どちらもまだはっきりしないということであれば、まだ手放して喜べないのかなというふうに感じてしまいますね。」

ところで、仮に 44000 人に 1 人の割合で副反応が出ると仮定して、母数を 100 万人に膨らませた場合は $1,000,000 \div 44,000 = 22.7272\dots$ となることから、 $1,000,000 \div 44,000$ は近似値を 23 と取ることができる。

この時、 $(1/44000)$ の分母を 1,000,000 にするために分子と分母のそれぞれに 1,000,000 をかけてはしかやインフルエンザと比較する場合、以下のように整理される。

$$\begin{aligned} & (1/44,000) * (1,000,000/1,000,000) \\ & = (1,000,000/44,000) * (1/1,000,000) \quad \text{となる。これに先程確認した近似値を代入することで} \\ & = 23 * (1/1,000,000) \\ & = 23/1,000,000 \quad \text{となりパーセントで表記すると } 0.0023\% \text{ となる。} \end{aligned}$$

他方で、はしかやインフルエンザの副反応は 100 万人に 1 人とすると、パーセント表記では 0.0001% となる。

現在開発されているコロナへのワクチンとはしかやインフルエンザワクチンの副反応の発生する確率の大小関係を比較すると、その差は 0.0022 ポイントということになる。

もちろん、実際の治験では 44,000 人を対象に行なった今回の治験で副反応が出た人はいなかったわけだから、コロナワクチンの副反応率を $(1/44,000)$ と仮定した本所感での推論は確率を治験結果よりも高めに見積もっているものであるが、山本キャスターの「新たなワクチンは今回の治験、およそ 44000 人を対象に行われてその中からは副反応が出た人はいなかったということで、およそ 44000 分の 0 となっていますがこの分母が 10 万人、

100万人となっていくとどう変化するかわからないというのが現状なんです。」や小川キャスターが「小川彩佳「利用する側としては長く効果が持続して、そしてなるべく副反応が出ないものを望みたいですけども、どちらもまだはっきりしないということであれば、まだ手放しで喜べないのかなというふうに感じてしまいますね。」という「まだはっきりしない」だとか「分母が10万人、100万人となっていくとどう変化するかわからない」というのは単に、山本キャスターや小川キャスターが「私たちには数学的論理的に推論していく能力がありません」ということを自白しているに過ぎない話であり、本所感で述べたように結果を整理し、比較することで、分母を増やした場合についてどうなるのか、ということはある程度は推論することは可能である。

こうした推論を一切放棄して、「まだはっきりしない」だとか「どう変化するかわからない」などと公共の電波で垂れ流すというのは、それこそ視聴者の恐怖心を不必要に煽る恐れがあるといえる。

ところで、この番組ではキャスターが公文書管理だとかデータや記録だとか、そうしたことについて強い問題意識を持っているようなコメントをすることが多々あるが、この程度の推論すらロクにできないような人たちがデータや記録の保管や利活用を大真面目に語るのはある種の悪い冗談なのではなかろうかとすら感じてしまった。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年11月11日
出演者：星浩、小川彩佳、村瀬健介、山本恵里伽、石井大裕 松本哲哉（国際医療福祉大学）		
検証テーマ：新型コロナ、アメリカ大統領、日経平均株価、東芝が石炭火力の受注停止		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ ・コロナと年末年始 ・アメリカ大統領 ・日経平均株価 ・中国「独身の日」セールで取引高が過去最高に ・東芝が石炭火力の受注停止 ・スポーツ報道 ・さいたま市の医療法人の10億円着服理事が4000万円をブランド品に ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ：結論→他の放送日との注視が必要 <p>小川キャスターの「新型コロナウイルスの感染者数がまた、増えています。今日、東京はおよそ3ヶ月ぶりに見えますでしょうか317人、300人を超えたのです、そして大阪は過去最多です256人となっています。全国各地で感染が拡大しているんですが、この状況を受けまして、日本医師会の中川会長は第三波と考えても良い、と明言しまして、警戒感が一気に高まっています。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</p> <p>"ナレ「東京都内にある、呼吸器や内科の診療を中心としたクリニック。」</p> <p>村瀬健介（報告）「こちらのクリニックでは発熱患者などの診察が続いていますけれども、ご覧のようにビニールで仕切って感染対策をしています。」</p> <p>ナレ「院長は最近の患者の傾向に懸念を抱いていました。」</p> <p>大谷義夫（池袋大谷クリニック）「10月の最初の三週間はPCRでコロナ陽性だった方はお一人だけだったんですけども、この二週間でインフルエンザ陽性が5名、コロナは8名陽性が出ました。急に増え始めましたですね。」</p> <p>ナレ「先月下旬頃から増え始めたという発熱患者、開業時間だけでは診療しきれず、昼休みや通常診療後に発熱患者を見ていると言います。」</p> <p>大谷義夫「インフルエンザかコロナかわからない発熱患者さんが増えてくればお問い合わせが多数いただく事態が来るのではないかな、と危惧しております。」</p> <p>"ナレ「その懸念が現実になりつつあります。今日の東京都の新規感染者数は317人、都内の感染者が300人を超えるのは8月20日以来です。」</p> <p>街の声A「完全に油断していたのでやっぱりなんか増えてきて遠出とかもしづらくなってくるのかな、とは。」</p> <p>街の声B「第三波とかいうのが来てるのかなと思うと、まあ電車での通勤なんですけれどもちょっと怖くなると</p>		

ころがありますね。」

ナレ「先月末には一日あたり 151.1 人だった週平均の感染者数についても今日の時点では 251.5 人とわずか 2 週間あまりで 100 人増加しています、現在入院している重傷者も昨日から 5 人増え、38 人になりました。」 "

小池百合子（東京都知事）「年代別に見ますと 40 代、60 代の中老年世代が 20 代 30 代の方々を上回っている、全世代に感染が増えている状況が見られます。」

"ナレ「今日、会見を開いた日本医師会の認識は。」

中川俊男（日本医師会会長）「この数日間見ると、だんだん全国に感染者数が明確に増えているように思います。波としては第三波と考えていいのではと思います。」 "

ナレ「本格的な冬の到来を前に広まる第三波への警戒感、今日は各地で過去最多の感染者数を更新しています。」

"兵庫県の担当者「これまで 7 月 31 日の 62 名というのが最高でしたが、本日 70 名ということでございます。」

ナレ「兵庫県はおよそ 3 ヶ月ぶりに過去最多に"

"茨城県でも」

大井川和彦（茨城県知事）「本県にとってはですね、過去、一日あたりの感染者数としては過去最多という風になります。」

ナレ「過去最多となる 20 人の感染を確認、県独自の警戒レベルをステージ 2 からステージ 3 に引き上げると発表しました。」 "

"ナレ「昨日過去 2 番めに多い感染が確認されたお大阪府では新型コロナ感染対策本部会議が開かれました。」

吉村洋文（大阪府知事）「新型コロナの感染についてですが、大阪において確実に増加する傾向にあります。これは今、コロナについては第三波が生じているという状況だと思っております。」

担当者「10 月 14 日、GoTo イート大阪がスタートした頃から感染の拡大傾向となっているところです。」

ナレ「この会議の後、発表された大阪府の新規感染者数は 256 人、過去最多となりました。重傷者は東京都よりも多い 63 人です。吉村府知事は。」

吉村洋文「静かに飲食、そしてマスクの徹底、もう非常にわかりやすくシンプルですが、これをこれから二週間、お願いしたいと思います。」 "

ナレ「これは日本全体の感染者数の数値を示したグラフです。第一波、第二波を乗り越えた後、三度目の大きな山を示しています。今日は全国で 1500 人を超えました。1500 人を超えるのは 8 月 8 日以来です。」

"すっかり雪景色となった北海道。昨日大雪となった岩見沢市では 41 センチ、倶知安町では 40 センチの積雪となりました。こうした中、北海道では過去二番目となる 197 人の感染を確認。その大半が札幌市で 138 人となっています。」

秋元克広（札幌市長）「入院のところに少し余力を持たすためにリスクの低い方については自宅で療養していただくということも考えていきたいと思います。」

ナレ「札幌市の秋元市長は軽症者など重症化リスクの低い人は自宅療養を認めることを明らかにしました。北海道の要請で飲食店などを対象に時短営業が始まった札幌の繁華街、ススキノ。携帯電話の位置情報を元にした人出の様子は去年の同じ月と比べ、6 割も減少しています。ススキノでバーを経営する人は。」

野呂竜二（BarSTARS2003）「昨日一昨日、月曜火曜っていうのは正直もう誰もお客さんが来てくれない状況で

すね。二軒目という役割のうちのお店結構使われることが多かったので、その10時以降営業できないということは大打撃ですね、うちの店にとっては。ススキノエリア以外で店を移すということも頭に入れて考えています。」

"ナレ「日本医師会は感染者数が増加している北海道について、全国における先行例だとした上でGoToトラベルキャンペーンからの除外なども念頭に柔軟な対策を行うよう政府に求めました。そして国民に対し、こう呼びかけています。」

中川俊男「決して特定の地域だけの問題ではなく国全体として、国民全体で一致団結して防いでほしい、頑張っ

て欲しいと思っています。」

VTRを受けて、以下に朱記したようなやり取りが繰り返り広げられた。
"小川彩佳「ここからは国際医療福祉大学の松本哲哉教授にお話を伺います。どうぞよろしくお願い致します。」

松本哲哉（国際医療福祉大学教授）「よろしくお願いします。」
小川彩佳「今日は全国の新規感染者数が1500人を超えたと、一気にぐっと増えたなという印象が、山本さん、

ありますよね。」
山本恵里伽「そうですね、こちら全国の地図で見ていきたいんですが、黄色く示したところが今日、過去最多を更新した地域になります。大阪は256人、埼玉116人、ということで、全国6の府都県で過去最多を更新しました。東京も8月20日以来となる300人超、北海道も過去2番めの多さの197人ということで3ヶ月ぶりに1500人を超えました。で、全国の感染者の推移をこちらで見ていきたいんですが、第二波の山、こちらですね、9月下旬から9月から10月頭にかけて減少傾向にあるんですが、10月半ばから徐々に上昇傾向に転じていることがわかります。」

小川彩佳「これを日本医師会の会長も今日第三波と考えて良いというようなコメントをしましたがけれども、増えてきた原因というのが松本先生、3つポイントがあるということですが。」

"松本哲哉「そうですね、あの、おそらくここに挙げてありますように、まずは他確かにこの寒さと感想、これはウイルスにとっても私達人にとっても感染が広がりやすい要因になります。で、もう一つ経済活動の活発化というのは今は人のですね制限というのを逆に減らしていろんな経済活動を進める方向に行っていますよね。」

小川彩佳「そうですね、GoToキャンペーンもありますからね、」

松本哲哉「いわゆる人の接触の頻度はこれで高まってくると思います。」

小川彩佳「はい。」

松本哲哉「あともう一つ、コロナへの慣れ。」

小川彩佳「うん。」

松本哲哉「すなわち、ああおそらくですね、毎日100人とか200人とかいう数を聞いても、最初の頃は結構インパクトが有ったでしょうけれども、まあだんだん皆さん慣れてきましたので。」

小川彩佳「ええ。」

松本哲哉「それ以上増えなければまあだいぶん、どちらかという落ち着いた感じになって、ある意味そういうことが緩みというかですね、ある意味、今まで緊張感を持ってやっていたものが、少しずつこう接触の頻度があったとしてもそれほど、マスク位まあちょっと取ろうかぐらいの感じになってしまう可能性がありますので、そういう意味ではこういう先程3つのポイントはあのやはり感染が広がった大きな要因だと思います。」

す。」

小川彩佳「たしかに最近マスクを町中でも外している方を見かけるようになったな、と感じるんですけども。この中でも特に寒さ、感想ですよ、これから気になってくるのは。」

松本哲哉「そうですね、あのまあこの、これからはさらに本格的に寒くなってきますし、12月1月2月あるいは3月のはじめくらいまで、ずっとこの期間は長く続くわけですから、なのでこの要因は決して短期間では終わらないので、少なくとも今までみたいな短期間で抑え込むというのは難しく、かなり長丁場でしっかり対応しないと、感染者は確実に増えていくということだと思います。」

"小川彩佳「ちょっと先程の感染者数のグラフに切り替えていただけますか、今あの増加傾向でありますけれども、これが小さな山で終わるといことは考えにくいでしょうか。」

松本哲哉「考えにくいと思います、今度はですね多分、この上がり方がなんか本当に今がちょうど過去最大というふうな形になっているので、このままピークで下がってくればありがたいと思うんですけども、少なくとも今の状況で減る要因はないんです、そうするとこう、確実に増えていってですね、確実に第二波よりも超えるでしょうし、気管が長くなりますので、そういう意味では第三波というのは数も相当な数にその、全部足すと大きくなってくるんじゃないかと思います。」

小川彩佳「第二波のまあ最高ですと1500人くらいいたわけですけども、それよりもこう増えてくるということになりますか。」

松本哲哉「まあ単純に考えると二倍、三倍でいくと場合によってはですね、1日5000人くらいの数に到達することもあり得ると思うんです。」

小川彩佳「1日5000人、うーん、そう聞くと心配になりますけれども、そうするとやはり心配になるのはこのコロナは重症化するリスク、そして亡くなる方も一定数でてきてします、あのウィルスということですよ。」

山本恵里伽「そうですね、第一波と第二波を比べてみたいんですが、感染者の数はおよそ1.5万人から6.7万人と増えているんですね。ただ、亡くなった方の数は713人から631人と減っているんです、これは専門の病棟を作ったり医療体制を整備したことが理由だと言われているんですが、その医療体制に関して、宇都宮にクリニックを持つ倉持院長に伺いました。『栃木県にあるおよそ400の病院の中で現在コロナ患者を受け入れる病院はおよそ40しかないんです、全国的にも受け入れる病院は減少傾向でこのままだとパンクする』と仰っていました。」

小川彩佳「はあ、栃木県でも400中の40の病院しか受け入れることができないというのはショッキングですけども、こうして受け入れ可能な病院が減少傾向にあるというのはどうしてなのでしょう。」

松本哲哉「まず、あの第一波のときに非常に多くの病院が苦勞して患者さんを治療したわけですけども、それに伴って明らかにあの収支が悪化した赤字になった病院が多々あります、で第二波に備えてやっぱり結局自分たちが更に頑張ればどんどん持ち出しが多くなりますし、経済的なことだけではなくてスタッフも疲弊しますし、そういう意味では人的なもの、お金もありますし、結局は自分の病院を守るとかいうことで判断するとなかなかそれほど多くの患者さんを受け入れるわけにはいかないがありますので、で、もしこれから第三波が来て、そうそうどの病院も積極的に私のところどうぞ、というところは殆どないですよ、なのでそういう意味では本当にしっかりと体制を整える必要はあるんですね。」

新型コロナ問題と経済活動や社会活動の兼ね合いというのは、結局の所、誰に新型コロナのリスクを不利益を負担させるのか、という問題に過ぎない。

例えば、高齢者や重症化リスクの高い人間のリスクを軽減するために、経済社会活動を抑制させるというのであれば、それは主に現役世代にコロナの負担を転嫁させるということになるし、人の移動を制限するということになると、それは観光地産業にコロナの負担を転嫁させる、ということになる。

また、コロナによる経済への影響からの自殺も見逃せない。

他方、専門家や有識者というのが全ての利害関係者の利害を勘案するというのは、人間の心の働きから言っても難しく、そもそも問題意識を持つ際に特定の利害関係者の利益を特に重視するということから避けられない。やはり、医者という職業、立場であれば日常で交わる人々を考慮してもやはり医療関係者や患者の利害を特に重視してしまう傾向からは避けられないし、商工会議所などであれば商店主や個人事業主、中小零細企業の利害を重視してしまうだろう。

それはいい悪いではなく、もはや仕方のないところである。

だからこそ、メディアがコロナ対策で専門家を招く際には特定の分野に偏るのではなく、分野によって代弁する利害が異なることに対して自覚的になり、様々な分野の意見を取り上げるべきである。そういう意味ではこのテーマについてはゲストの招き方という点でも放送放第四條一項四号「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること」という点から今後も注視が必要であると考えられる。

・アメリカ大統領：結論→特に問題なし

小川キャスターの「さて、続いてのニュースです、」とのコメント、山本キャスターの「アメリカ大統領選挙で勝利宣言をしたバイデン氏、トランプ大統領を『恥ずかしい』と批判しました。一体何があったのでしょうか。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"トランプ大統領 (Twitter) 「我々は勝つ」

ナレ「敗北を認めず徹底抗戦の構えを崩さないトランプ大統領」

"これにバイデン氏は

バイデン「率直に言って恥ずべきことだ。」"

(CM)

"ナレ「ここ数日、公の場に姿を見せていないトランプ大統領、Twitter には」

トランプ大統領 (Twitter) 「我々は勝つ。」

ナレ「選挙に不正があったとして訴訟を連発するトランプ大統領に対し」

"民主党のバイデン氏は。」

バイデン「率直に言って恥ずべきことだ。大統領の政治的遺産の助けにならない。」

ナレ「トランプ氏が敗北を認めないことについて初めてコメントし、はずべきことだと痛烈に批判しました。トランプ氏の抵抗で政権移行に向けた手続きが順調に進まないのではないかと懸念が浮上しています。」

記者「トランプ政権は政権移行を始めるのに必要な手続きを進めていない。トランプ氏になにかメッセージは」
バイデン「まず我々は政権移行を既に始めている。順調に進んでいる。」

ナレ「バイデン氏は順調だと協調していますが、そううまくすすむのでしょうか。」

鍵を握るのはこの女性、連邦政府の資産を管理する一般調達局のトップ、エミリー・マーフィー氏です。アメリカでは大統領選挙のあと、彼女が勝者はバイデン氏と認めて初めてバイデン氏の政権移行チームが政府機関から

機密情報をえたり、連邦予算から資金提供を受けたことが可能となります。ただ、マーフィー氏はトランプ氏から指名されて今の役職についているため、バイデン氏の勝利を認めていないのです。

"トランプ氏の側近、ポンペオ国務長官は、"

ポンペオ国務長官「スムーズに第二次トランプ政権へ移行するだろう。」

ナレ「選挙に勝ったのはトランプ氏で第二次トランプ政権に移行すると主張しました。"

"これに対し、バイデン氏は、"

記者「法的措置の予定は」

バイデン「必要ないと思います。今のところ大統領ポンペオ国務長官の発言に何の根拠もないので。」

ナレ「と、余裕を見せました。こうした中、早くもバイデン外交が始動しています。バイデン氏は 10 日、イギリスやドイツの首脳らと相次いで電話会談、菅総理は日本時間の明日 5 時にもバイデン氏と初の電話会談を行う方向で最終調整しているということです。」"

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

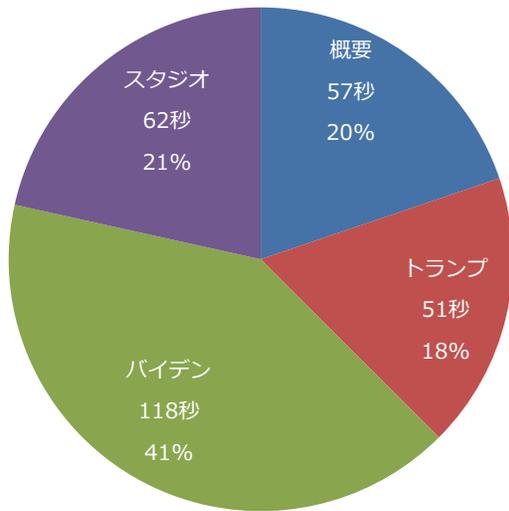
"小川彩佳「国際的にはバイデン新政権に向けての準備が着々と進んでいるようではすけれども、アメリカ国内ではトランプ大統領がまだ抵抗を続けているという中で影響が出ているようですね。」

星浩「そうですね、政権交代があるとワシントンでは大体 4000 人の政府関係者が交代するんですね。」

小川彩佳「4000 人ですか。」

星浩「閣僚とか局長とかね、大使とかですね、その人達が徐々に時間をかけて引き継ぎをしていくんですけども、トランプさんが居座っていますのでね、引き継ぎがなかなかできない状態になっている、と。そうするとこうい権力の空白ができてね、例えば中国とか北朝鮮がロシアがですね、色々な形で挑発、場合によってはサイバーアタックとかありうるわけですね、それをみんなそろそろ心配し始めてまして、とりわけその共和党の幹部の人達がこれは大丈夫かな、と思い始めているので、彼らがそのトランプさんにそろそろ名誉ある撤退をしたらどうか、という動きを見せるかどうか、まあ今週から来週にかけてそのへんがポイントとかなと思いますね。」

このトピックについて当てられた時間は 288 秒だった。



放送法上は特に問題は見られなかった。

・日経平均株価：結論→特に問題なし

山本キャスターの「日経平均株価が 29 年ぶりの 25000 円台に、バブル崩壊後の最高値を更新しました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"西川直樹（報告）「今日の日経平均株価の終値は 29 年ぶりに 25000 円を超えました。」

ナレ「今日の東京株式市場では新型コロナウイルスのワクチン開発を巡る報道から経済回復への期待が高まり、株価の上げ幅は一時 500 円に迫りました。結局終値は前の日に比べて 444 円高い、25349 円でした。25000 円の大台に乗せるのは 1991 年以来、およそ 29 年ぶりです。」 "

"小川彩佳「実態を反映しているとは思えない中でのこの株価、バブル後、最高値ですね。」

星浩「そうですね、株が上がる事自体がね、悪いことではないんでしょうけれども、問題はそのアンバランスだということですよ、その株がものすごい上がっている割には給料は下がっていますしね、設備投資も抑えられていますからね、ゼロ金利でじゃぶじゃぶお金が回って、それが株高につながっているわけで、株高の恩恵が回ってこないわけですよ、で、今度第三次補正予算を作るんですけど、やっぱりコロナでかなりこう苦しんでいる人に相当ターゲットを絞ってね、株高の恩恵だけではもう経済は回らないんだということを対策を打つべきだと思いますね。」 "

このトピックについて当てられた時間は 24 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・東芝が石炭火力の受注停止：結論→特に問題なし

ナレーションによって「世界的に脱炭素の流れが強まる中、東芝は石炭火力発電所について、建設工事の新たな受注を停止する方針を決めました。石炭火力発電所の建設は二酸化炭素の排出に繋がるうえ、コストも高く、採算が合わないためです。既に受注済の工事や発電所の保守などは続けるとしています。一方で、再生可能エネ

ルギー事業への投資を強化し、2022年度までに1600億円を投資、2030年度までに6500億円の売上を目指すということです、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を実質0にすることを目指していて、東芝は拡大が見込まれる再生可能エネルギー市場に経営資源を振り向け得る考えです。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は58秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・日経平均株価

スタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されていた。

"小川彩佳「実態を反映しているとは思えない中でのこの株価、バブル後、最高値ですね。」

星浩「そうですね、株が上がる事自体がね、悪いことではないんでしょうけれども、問題はそのアンバランスだということですよ、その株がものすごい上がっている割には給料は下がっていますしね、設備投資も抑えられていますからね、ゼロ金利でじゃぶじゃぶお金が回って、それが株高につながっているわけで、株高の恩恵が回ってこないわけですよ、で、今度第三次補正予算を作るんですけど、やっぱりコロナでかなりこう苦しくなっている人に相当ターゲットを絞ってね、株高の恩恵だけではもう経済は回らないんだということを対策を打つべきだと思いますね。」"

平均株価はあくまでも「平均」でしかないこと、コロナの中でも、その影響は業界業種によって当然に異なることを踏まえれば、株価の動きが必ずしも「実態を反映していない」とは言い切れないだろう。

また、星キャスターがいうように「株がものすごい上がっている割には給料は下がっていますしね、設備投資も抑えられています」というコメントには違和感がある。株価というのは将来への期待も含んでの数値であるから、例えば余剰人員を削減するだとか、衰退分野からの撤退という場合であってもそれは将来期待へ影響し得る。要は儲かる分野に進出する準備というのも株価を引き上げる要因になるが、儲からない分野からの撤退というのもまた株価を引き上げる要因となる、ということだ。

更に給料というのは企業経営上労働力という資源の希少性がどの程度なのか、という点にも依存する。労働力が希少であり、何が何でも労働者を繋ぎ止めなければならない状況であれば、給料が上がるのかも知れないが、労働力需要が低いのであれば、業績が良くとも、給料を上げるという理由にはならないだろう。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年11月12日
出演者：星浩、小川彩佳、村瀬健介、山本恵里伽、石井大裕		
<p>検証テーマ：新型コロナの感染者、GoTo キャンペーン、アメリカ大統領選挙と東アジア情勢 バイデン政権の大統領補佐官、韓日議連が来日、森田千葉県知事が知事選不出馬を表明</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ感染者 ・GoTo キャンペーン ・アメリカ大統領選挙と東アジア情勢 ・JAL が冬のボーナス 8 割削減へ ・すかいらーくが約 200 店を閉店へ ・バイデン政権の大統領首席補佐官 ・韓日議連が来日 ・スポーツ報道 ・「半グレ」を恐喝の疑いで逮捕 ・森田千葉県知事が知事選不出馬を表明 ・天気予報 ・大井川鉄道に新駅 		
<p>放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの感染者：結論→今後の注視が必要 <p>小川キャスターの「新型コロナウィルスの感染拡大が止まりません、今日全国で確認された新たな感染者は 1648 人、これは 8 月 7 日以来およそ 3 ヶ月ぶりに過去最多を更新したんですね、都道府県別に見ていきますと、この黄色で示されたところが過去最多となったのですが、北海道などで過去最多です。東京でも 393 人に登りました。こうした状況を受けて医療機関では感染拡大への備えを進めていますが、また病床拡大などの問題に直面しつつあります。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。</p> <p>"看護師「できたら呼ぶので、待っててもらっていいですか。」</p> <p>ナレ「埼玉県三芳町にあるふじみの救急クリニック、独自に 24 時間大勢で PCR 検査を受けられます、今日も多くの方が検査を受けに来ました。」</p> <p>鹿野晃（ふじみの救急クリニック）「連日 10 人以上の陽性者が出ておりましてこういったことは第二波のピーク以来 2,3 ヶ月ぶりですので第三波、つながっていくのではないかと懸念を持っております。」</p> <p>ナレ「先週と比べ、今週は 1.5 倍の患者が受診、症状が出ている患者も多く、重症度も上がって来ていると言います。」</p> <p>看護師「もしもし、何時くらいに来られそうですか。」</p> <p>ナレ「入院患者の受け入れの要請です。」</p> <p>山口史葉（報告）「今日新たに入院する患者を乗せた車が入っています。」</p>		

ナレ「クリニックには新型コロナ専用のベッドが 19 床ありますが、現在 7 人の患者が入院しています。」

"鹿野晃「このままこのペースで増えていくと近いうちに満床になってしまう。」

看護師「お熱測りますね。」

ナレ「こうした状況からベッド数を現在から 2 倍の 38 床に増設する工事を行っています、重症患者に使うエクモなどを導入し ICU も使う予定で、来月のオープンを目指しています。また、PCR 検査のドライブスルー方式を導入し、1 日最大 1 万件の PCR 検査が可能になると言います。」

鹿野晃「いよいよ第三波を疑うような動きになってきて、外来も入院の方も増やしたスタッフでなんとか今対応を苦労してやっているところですね。」

"ナレ「その第三波への備えが必要な状況になってきています。今朝は 6.2 度と 3 日連続で今シーズンの最低気温を更新した東京都、今日の新規感染者数は 393 人とおよそ 3 ヶ月ぶりに 400 人に迫る高い水準となりました。」

村瀬健介（報告）「渋谷は今日もかなりの人手で賑わっています、東京で 400 人近い新規感染者が出たことについて街の人はどのように受け止めているのでしょうか。」

街の声 A「また自粛でこう、時短でっていう話になってくるとまた飲食さんなんかはね、辛いんじゃないかなと思うんですよね。」

街の声 B「友だちと会うことも多くなってきて、まあマスクしていない友達も結構多いので、まああんまりどうなのと思ったりはしますけれどもなかなか言えないですね。」

"ナレ「今日行われた東京都のモニタリング会議、専門家も危機感をあらわにしました。」

大曲貴夫（国立国際医療研究センター医師）「今回急速な感染拡大の始まりと捉え、今後の深刻な状況を厳重に警戒する必要があると判定しております。」

"ナレ「感染者数の週平均は先週から 1.5 倍以上が増加、この状況が 4 週間続くと新たな感染者数は 1 日あたり 1160 人程度となり、きわめて深刻な状況になると言います。東京都独自の感染状況を示す指標、8 項目中、5 つが前回より高い水準を示していますが、警戒レベルは 10 週連続で上から二番目のオレンジ色に据え置かれました。都の関係者のひとは。」

都の関係者「数値を客観的に評価すれば警戒レベルは赤相当になるのは明らか、一方で政府や都が更に強いアクションを決断するタイミングに合わせて警戒レベルを変更するべきだ、との声もあり、紛糾した。」

小池百合子（東京都知事）「今、オレンジオレンジの段階ですけれども、今後赤にならないように、まあこれも積み重ねではありますけれども、改めてご協力をお願いしたいと思います。」

"ナレ「感染増加が止まらない北海道では札幌の繁華街、ススキノで市の職員らが時短営業の徹底を呼びかけました。しかし、営業時間の短縮は難しい、と話す店も。」

ススキノのキャバクラ店長「午後 10 時まででは、これからお客さんが来る時間なので、無理っていう幹事ですね。」

ナレ「その北海道の新規感染者数はこれまでで最多となる 236 人、このうち、札幌市では 164 人、離島の利尻島でも 11 人の感染が確認されました。」

"感染拡大は神奈川県でも。」

黒岩祐治（神奈川県知事）「感染防止の意識が若干薄らいでしまっている面があるかもしれません。」

ナレ「新規感染者数が 147 人となり、過去最多となりました。全国では今日、これまでに 1600 人を超え、過去

最多を記録、1日としては8月7日以来3ヶ月ぶりに過去最多を更新しました。こうした中、いつ、どこで感染したのかわからないという人も。」

"ナレ「咳き込むと胸が痛いと言います。」

東京都在住 30代女性「全然、普通の風じゃない感じ。」

ナレ「東京都在住の30代の女性、今日夕方、医療施設に入院しました、まだ授乳中の一歳の子供とともにです。」

東京都在住 30代女性「コロナ陽性でした。夫婦ともに、これが現実なのね、ずっと遊びに行かず自粛生活して気をつけてたのに。」

ナレ「女性は夫、三歳、一歳の子供と4人ぐらし、昨日夫婦で感染、二人の子供は昨日PCR検査を受けて、結果待ちです。」

東京都在住の30代女性「子供がいるので色々不便なところもありますし、心配で心配でしょうがないですね。」

ナレ「現在、育休中の女性は感染予防に人一倍気をつけていたと言います。」

東京都在住の30代女性「スーパーに出かけても、買ったものはすべて家の中にいるときはアルコールで除菌してから家の中に搬入していましたし、お出かけも全て徒歩か自転車で行ける範囲内でした。かかかっていませんでしたし、幼稚園から帰宅しても子供をちゃんとお風呂に入れてから家の中に入れてました。」

ナレ「女性よりもあとになった症状が出た夫はその二週間ほど前からリモート勤務でした。」

東京都在住の30代女性「こんなに対策をして、こんなに気をつけていて、なってしまうんだな、っていう、まさか私が、っていうのが一番です。」

"ナレ「東京の場合、判明している感染経路で一番多いのが同居している人からのいわゆる家庭内感染です。」

大曲貴夫「前週と同様に同居する人からの感染が40.7%と最も多い、と。」

ナレ「次に職場での感染が15.2%、老人ホームや病院、学校などの施設が14.6%、会食が10.1%となっています、一方感染経路が不明の人は前の週から1.5倍と大幅に増えています。先程の女性も感染経路がわかっていますが、夫も陽性だったため家庭内感染が起きていると見られます。」

東京都在住の30代女性「家庭内で防ぐのはほとんど無理なんじゃないか、っていうのを感じますね、部屋数があったとしてもトイレとかお風呂とか共同の部分があるので、どうしても避けるというのが不可能なんじゃないかなと思います。」

"ナレ「政府の分科会は今日、」

尾身茂（分科会会長）「緊急事態宣言なんてのはまだ出たくないという思いがおそらく多くの国民の願いでしょうから、そうしたことを回避するためには今が非常に重要な時期だと。」

ナレ「分科会では地域を絞った集中的なPCR検査を実施することなどを決定、また来月からプロスポーツなどの大規模イベントの人数制限を緩和する予定でしたが、来年2月まで制限を続けることになりました。」

VTRを受けて、以下に朱記したようなやり取りが繰り広げられた。

"小川彩佳「ゲストをご紹介します、インターパーク呼吸器内科クリニックの倉持院長にお話を伺って参ります、どうぞよろしくお願い致します。」

倉持仁（インターパーク呼吸器内科クリニック院長）「よろしくお願いします。」

小川彩佳「感染者がまた増えてきてますけれども先生のクリニックではどうですか。」

倉持仁「そうですね、あの、まだ実際の患者さんは出ていないんですけども、患者さん、コロナ患者さんと接

触した、というような方、検査を希望する方が増えてきているということはあの、実態として感じていますね、また、あの一方ではあの、マスクの N90 のマスクの供給が今ひとつであったり、あるいは手袋の値段が上がってやはり供給があまりこうスムーズじゃなくなってきているというのをここ 2~3 週間で感じます。」

小川彩佳「この冬を超えられるのか、どうかっていうのもね、」

倉持仁「そうですね。ちょっと不安ですね。」 "

"小川彩佳「うーん、心配な状況がある中で医療機関になるべく負担をかけないようになるべく患者さんを増やさないようにしなければならない、私達も感染対策見直す必要が出てきていますが、先生に冬にできる、今すぐできるコロナ対策というのを聞きました。それがこちらです、2つあります、部屋とからだに水分を。そしてもう一つ、マフラー手袋は2セット以上、まずはこちら水分、山本さんこれはどういうことでしょうか。」

山本恵里伽「はい、えっとですね、この政府の分科会などは常に窓を開けて換気することを強く推奨しているんですけども、冬の換気は部屋が乾燥してしまいます、そうするとウィルスが空気中に浮遊する時間が伸びるそうです。およそ2時間伸びるらしいんですね、ですから換気しながら加湿器で湿度を40%~60%に保つことが大事だということなんです、」

小川彩佳「うーん、まずこの寒い中に部屋を喚起する、こまめに換気をするというのがなかなか難しいところですよね。」

倉持仁「はい、そうですね、特にこの分科会の提言はですね、特に公共の場で非常に大事なことであって、一般の家庭ではそこまで神経質になる必要はないと思うんですね。」

小川彩佳「ただまあ換気は必要になってきますよね。」

倉持仁「まああの、家族でいる範囲であれば適度に通常通り換気をすればいいと思います。」

小川彩佳「そして乾燥に気をつけるというのはどういったことでしょうか。」

倉持仁「はい、人の口の中、上気道というところはですね、常に湿っていることでいろいろなウィルスやゴミが入ってきたときにそこにトラップしてそれを外に排出する自動掃除機能みたいなものがもともと備わっているんですね、ただしそれが乾燥してしまいますと、そういう機能が衰えてしまうということと、それから口の中が乾くとどうしても、唾液の分泌も少なくなってですねそれで雑菌も増えやすいような環境になってしまいますので、そういう意味でも乾燥はこの体を守る側からとってよくないことなんです。」

小川彩佳「喉を潤していかなければいけない、と、」

山本恵里伽「そうですね、そこで倉持先生が推奨する乾燥対策というのは冬でもこまめな水分補給が必要、喉を潤すことが大事だということなんです。」

小川彩佳「うんうん、水分補給をこまめにということなんです。」

倉持仁「そうですね、どうしても冬場ですとトイレが、回数が増えてしまうとかですね、水分補給おろそかにしてしまうんですが、どうしても湿度が低いために呼気中、口の中から水分がどんどんどんどん出ていってしまいますからそれを補う必要があるんですね。」

小川彩佳「飲むのはお水がいいんですか。」

倉持仁「そうですね、あのお水だけですとお腹が張ってしまいますのでね、一番いいのは緑茶のような利尿作用もあっておしっこも出て、水分補給にもなるというようなものですね、あるいはコーヒーも飲むような方はお水と一緒に飲むということが好ましいかと。」

小川彩佳「なるほど、こまめに水分補給をしていく、と、そしてもう一つの対策がこちらマフラー手袋などが2セット以上ということでしょうけれども防寒具は一日おきに使用、これどういうことでしょうか。」

倉持仁「毎日ですね、外に概述している間に、コロナウィルスが衣服についてもですね、大体1日経てばウィルスは不活化と言って弱まっていきますから、一日置きに交代して、後は帰宅後にしっかり手洗いうがいをするということで接触感染を防ぐということではできるということですね。」

小川彩佳「これ、こまめに洗う必要はないんですか。」

倉持仁「そうですね、あの通常通りでそんなに毎日洗うとかそういう必要はないと思いますね。」

小川彩佳「クローゼットなどに保管しておくのでいいんですか。」

倉持仁「えっと、一番安心なのは玄関などにかけておいてですね、一日おきにこう、外出するたびに交換するというのが一番安心だと思います。」

小川彩佳「なるべく風の通りのいいところにおいておく、ということなんですかね、」

倉持仁「そうですね、そうですね。」

小川彩佳「かばんなどはどうなのでしょう、毎日持ちますけれども、」

倉持仁「そうですね、自分のかばんを触ることってというのはだいたい自分が多いと想いますので、よく置くとすると地面に置いたりしますから、気になる方は帰宅されたときにですね、除菌シートなどでふいていただければそれで十分かと思います。」

小川彩佳「うーん、改めてこうしたことを個々に、気をつける必要がありますけれども。」

このトピックについて当てられた時間は 954 秒だった。

スタジオに招くゲストによって取り上げられる意見の方向性、および誰の利害を重視した意見が取り上げられるかが大きく変わってくるため、どういったゲストが招待されているのか、またその傾向に偏りが見られないか、ということについては今後も注視が必要であると考えます。

・GoTo キャンペーン：結論→非常に問題あり

小川キャスターの「そもそも人の流れ、ここにブレーキを掛けなくていいのかどうか GoTo トラベルの行方が気になります、村瀬さん。」とのコメントおよび村瀬キャスターの「はい、こちら GoTo トラベルキャンペーン、感染が急拡大する中で経済のために続けるべきか感染対策を優先すべきか、政府は難しい判断を迫られています。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

ナレ「まもなく冬本番観光のハイシーズンが目前に迫った北海道、感染者の急増で観光業者らは苦境に立たされています。札幌市内にあるホテル。市内には同じグループのホテルが全部で6つありますが先週土曜日からの5日間で宿泊予約300件の内、200件がキャンセルになったと言います。」

樋口恵子（アパグループ北海道地区総括支配人）「新規のお客様が非常に鈍化してキャンセルについても増えています。より安全におお客様にお泊まりいただくための感染対策も今強化しております。」

ナレ「影響は感染が広がっていない地域にも、こちらは札幌市から車で二時間、ニセコ町にあるペンションです、新型コロナの発生以降、街ではひとりも感染者を出していませんが、このペンションでも予約がキャンセルされ始めていまると言います。」

西尾将裕（カントリーインミルクキーハウス）「コロナが心配なので今回は自粛しますというような、そういうお

電話が多いですね、まあもっともっとキャンセルが増えていきそうだなと。」

ナレ「利用者の大半はスキーやスノーボード目当ての観光客。昨シーズンは新型コロナの流行で大打撃を受けましたが、今シーズンは GoTo トラベルに望みを託しています。」

西尾将裕「お客さんに向けた準備を色々進めていた状況だったんですけども、GoTo が除外になったら、さらにこれが減って、3割とか落ちるんじゃないかなというふうに思います。」

ナレ「政府の分科会はステージ3相当と判断された場合には北海道を GoTo トラベルから除外すべきとしています。」

尾身茂（政府の文科会会長）「今、私はステージ3に近づきつつ、そのプロセスに言っていると思うので、北海道は対策というか、危機感をもう一週間以上持っていますね、このことが一週間きいてくるかどうか、極めて重要。」

ナレ「ステージ3は直近一週間の新規感染者数について10万人あたり15人以上を指標としています。北海道は機能辞典で21.66人と既にステージ3の指標を超えています更にPCRの陽性率10%以上の指標も超えています。北海道医師会は。」

長瀬清（北海道医師会会長）「医療提供体制の逼迫に繋がると危惧しております。北海道 GoTo トラベルですね、これについてはなるべく控えてほしいなど、そのように思っております。」

ナレ「政府の分科会に参加したメンバーからも。」

脇田隆宇（国立感染症研究所）「このまま感染拡大が続いて、急速な拡大になれば、経済活動の抑制というところに踏み込まざるを得なくなる。」

ナレ「別のメンバーが北海道でも地域ごとの対応が必要だ、と話します。」

小林慶一郎（分科会メンバー）「ちょっとそれぞれ地域によって違いがあるので、そこはやはり本来は知事の権限を色々高めてそこで柔軟に対策が打てるようにすべきなんだろう、と。」

VTRを受けて、スタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。

小川彩佳「GoTo キャンペーンを続けていけば感染対策とどう両立させていくのかな、と難しいところなんですけれども先生はどのように受け止めていらっしゃるでしょうか。」

倉持仁「ええとわたしはですね GoTo キャンペーンをやるならば同時に実効性のある感染対策をしっかりとやっていただきたいと思うんですね。」

小川彩佳「うーん、はい。」

倉持仁「私の、まあ命を、患者さんの命を守るという医者という仕事をしていますからね、そういう観点からはもう勇気を持ってですね、すぐにでもですね GoTo キャンペーンは一度やめていただきたいと思います。一方であの経済活動を進めていかなければならないという事情もよく分かるので、そうであるのならば、ぜひ政府には単純に休業要請をして、あるいは時短をして休んでいただいて、20万円を一時金として支払うだけではなくてですね、その20万円を例えば飲食店であれば衝立などを設置することを義務化して、そこにお金を20万円を出してあげる、そうすることで GoTo キャンペーンが終わってもですね、コロナに対する対策がきちんと残っていくんですね、そうではなくてキャンペーンが終わってしまったらまた元の状態に戻ってしまうということは一番やってはいけないことだと思いますね。」

小川彩佳「GoTo キャンペーン下の感染対策の指揮をとってほしいということでしょうか。」

倉持仁「そうですね特に、実効性のある科学的根拠のある対策をしっかりとお店にお金と一緒にそういう指示を出していただきたいと思いますね。」

"小川彩佳「星さん、政府の中ではこの GoTo キャンペーンに対するトーンは今どのようになっているんでしょうか。」

星浩「そうですね、今、連日のようにですね、自民党とか政府に陳情が来ているんですね。旅行関係、交通、旅館、飲食、GoTo キャンペーンこれでストップしちゃったら年末の資金繰りが持たない、という悲鳴に似たような陳情なんですけれども、そこで結局最終的にはですね、この観戦状況を踏まえて菅総理がどう判断するか、ですよ。このまま GoTo キャンペーンをこのままの形で続けるのか、それとも地域を限定してね、中断するのかの判断をすることになるのですが、やはりその政治的な思惑じゃなくてね、科学的なデータに基づいて判断してもらいたいですね。」

小川彩佳「そうですね、今あのこうして急激に右肩上がりしていますけれども、この山をなるべく低く抑えるように GoTo キャンペーンを進めるように色々手を打っていく必要があるということになりますよね。倉持先生、ここまでです、どうもありがとうございました。」

このトピックについて当てられた時間は 413 秒だった。

なお、VTR 中で分科会の小林慶一郎氏の見解が取り上げられていたが、小林氏がどういう見地、専門からこの分科会に参加しているのか、ということは全く明らかにされておらず、他の分科会メンバーとその取り上げ方において、明確に差が見られていた。

分科会というのが様々な分野の専門家から知見をかり、それらを加味して判断を下すという立て付けである以上、医療関係者の意見は医療関係者の意見として取り上げるが、それ以外の意見はどういう専門に立脚しているのかという点を伏せて取り上げる、という扱いは極めてアンフェアであり、また事実を正しく伝えるという点でも不適切と言える。

こうした報道姿勢は放送法第四条一項二号「政治的に公平であること」、同三号「報道は事実をまげないですること」および同四号「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること。」に照らして不適切であると言える。

・アメリカ大統領選挙と東アジア情勢：結論→特に問題なし

山本恵里伽「次です。トランプ氏とバイデン氏が対立し未だに次期大統領が確定しないアメリカ、その権力の空白を利用するかのように中国の動きが活発化しています。香港への介入をエスカレートさせているんです。」

"ナレ「雨の中、敬礼するトランプ大統領 6 日ぶりの公の場ですが、バイデン氏の勝利宣言については今日も肉声での発言はありませんでした。一方、SNS 上には。」

トランプ大統領 (Twitter) 「ペンシルベニアとミシガンでかんたんに勝利できる。」

ナレ「敗北を認めないまま、法廷闘争を続ける構えです。」

"こうした政権移行の遅れから懸念されるのが政治的空白です、まさにこれをつくようにして中国は香港への介入をエスカレートしているのです。」

香港立法会の垂れ幕「林鄭月娥は香港を痛め、人々を傷つけている、彼女の悪臭が永遠に残るだろう。」

(CM)

ナレ「今日午後、香港の議会に当たる立法会を訪れた民主派の議員たち、15人が次々に辞表を出したのです。」
民主派議員「今日は私たち民主派にとって立法会での最後の日です。民主派は議会の中で政府を監視する機能を失います。これは香港政府及び中央政府がでっち上げた憲法の破壊です。」

"ナレ「きっかけは昨日、全人代、全国人民代表大会で『中国や香港政府への忠誠を欠いた場合、立法会議員としての資格を失うと決定されたこと』でした、これを受け、香港政府トップの林鄭月娥長官は『4人の民主派議員が議員資格を失った』と宣言。」

林鄭月娥（香港行政長官）「忠誠を誓わないものは議員としての資格が剥奪されるものとします。愛国者が主体となる政治体制ができます。」 "

"ナレ「これに抗議するための辞表提出だったのです、抗議の意味を込めて立法会の建物にはこんな垂れ幕も。『林鄭月娥は香港を痛め、人々を傷つけている、彼女の悪臭が永遠に残るだろう。』

民主派議員「本当に馬鹿げています、彼らは立法会を無力にするために権力を乱用しているのです。」 "

"ナレ「議員資格を剥奪された4人と合わせて民主派議員19人が辞職することで立法会はほぼ親中派議員で湿られたことになり、香港市民は。」

香港の住民A「立法会の議員は国民の代表、彼らに投票したのは市民です。政府に反対した議員を簡単に罷免するべきではない」 "

ナレ「中国政府が介入する事態に世界からは高度な自治と自由への攻撃だ、との声が上がっています。」

加藤勝信（官房長官）「一国二制度の元、自由で開かれた体制が維持され、民主的、安定的に発展していくことが重要である。」

ナレ「政治的空白の中、香港への介入を強める中国。」

"ナレ「その中国は今朝行われた菅総理とバイデン氏との電話会談でも焦点となりました。」

菅義偉（総理）「バイデン次期大統領からは日米安保条約、5条の尖閣諸島への適用についてコミットメント、する胸の表明があり、」

ナレ「アメリカ大統領線で勝利を確実にしたバイデン氏、アメリカの日本への防衛義務を定めた日米安保条約第五条を尖閣諸島に適用する考えを明言したのです、この発言はバイデン氏から切り出したもので、頻りに尖閣諸島周辺の領海への進入を行う中国を強く意識したものです。これに対し中国側は、」

汪文斌（中国外務省報道官）「日米安保条約は冷戦の産物で第三国の利益を損害するべきではない。」

ナレ「尖閣諸島について中国固有の領土だと主張し、猛反発しています。」 "

VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"小川彩佳「香港で民主派の排除に動く中国ですけれども、その中国に対して尖閣問題でバイデン氏が言及、と。」

星浩「そうですね」

小川彩佳「この2つの動きには共通点があるんですね。」

星浩「そうですね、まさにこの権力の空白なんですね、この香港問題はいま政権交代が非常に混乱していますよね、それでこの多少のことをやってもアメリカは動けないだろう、という中国の読みで、その民主派の排除に出てきたんですね、実際のところアメリカの反応は鈍いんですね、なかなか有効な手を打てない、という現状ですよね。一方その尖閣の方はですね今日のその日米の会談で尖閣諸島は日米安保の対象とするということを明確にしたわけですね、これは将来的に仮にその中国が権力の空白を狙って動くようなことがあれば非常に厳しく

対応しますよというアメリカの強い意志を表明したということですよね、バイデン大統領、この辺の事情はね、実はよく知っていますので、その辺がよく現れたかなと思いますね。しかしやっぱりその権力の移行がですね、これだけ混乱していますと色んなところにトラブルが起きて、これ中国だけではなくてね、その空白をついてくるところが次々と出かねないので、やはりこの権力の移行をスムーズに行うというのが、アメリカの責任、非常に重大だと思いますね。」 "

このトピックについて当てられた時間は 408 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・バイデン政権の大統領補佐官：結論→特に問題なし

バイデン政権の首席補佐官について VTR およびナレーションによって「アメリカ大統領線で勝利を確実にしたバイデン氏は政権運営の要となる大統領首席補佐官にロン・クレイン氏を起用すると発表しました。クレイン氏はバイデン氏がオバマ政権の副大統領だった際にバイデン氏の首席補佐官を務めた腹心です。クレイン氏はオバマ政権でエボラ出血熱の対策責任者に任命された人物で、バイデン氏にとっては再優先課題と掲げる新型コロナウィルスへの対応を視野に入れた人事と見られています。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 44 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・韓日議連が来日：結論→特に問題なし

韓日議連の来日について VTR とともに、ナレーションによって「今日から三日間の日程で来日している韓日議連のメンバーと日韓議連のメンバーが会合を開き、徴用工問題などで悪化している日韓関係の改善に向けた環境整備に取り組む必要があるとの考えで一致しました。また、年内にもオンラインで合同総会を開催する方針を確認しました。韓日議連のメンバーは明日午後、菅総理を表敬訪問する見通しです。」と伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 34 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・森田千葉県知事が知事選不出馬を表明：結論→特に問題なし

千葉県の森田知事が来年の知事選への不出馬を表明したことについて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"森田健作（千葉県知事）「知事は 3 期、今ここで終止符を打つべきとそうにきめたこととございます。」ナレ「千葉県の森田知事が来年の知事選への不出馬を表明しました。森田知事は 2009 年に初当選をして現在は三期目ですが、全力で突っ走ってきたと話した上で県民への感謝の言葉を述べました。」 "

このトピックについて当てられた時間は 34 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

・新型コロナ感染者

感染経路については VTR 中で以下に朱記したように取り上げられていた。

"ナレ「東京の場合、判明している感染経路で一番多いのが同居している人からのいわゆる家庭内感染です。」

大曲貴夫「前週と同様に同居する人からの感染が 40.7%と最も多い、と。」

ナレ「次に職場での感染が 15.2%、老人ホームや病院、学校などの施設が 14.6%、会食が 10.1%となっています、一方感染経路が不明の人は前の週から 1.5 倍と大幅に増えています。先程の女性も感染経路がわかっていますが、夫も陽性だったため家庭内感染が起きていると見られます。」

他方で、これまでの報道で散々、有力な感染経路とされていた夜の街については「接待を伴う飲食店等 4%」と画像でのみ表示されたのみであった。

・アメリカ大統領選挙と東アジア情勢

星キャスターが「その権力の移行がですね、これだけ混乱していますと色んなところにトラブルが起きて、これ中国だけではなくてね、その空白をついてくるところが次々と出かねないので、やはりこの権力の移行をスムーズに行うというのが、アメリカの責任、非常に重大だと思いますね。」とコメントしていたが、確かにアメリカは世界随一の超大国ではあるが、アメリカで権力の空白がおきていたとしても、日本、イギリス、ドイツ、フランスなどの先進諸国がしっかりとしていれば、権力の空白を突くような不届きな国というものも現れないはずである。

そのように考えると確かにスムーズな権力移行はアメリカの責任ではあるが、他方で、国際秩序の維持という意味ではアメリカだけの責任ではなく、他の先進諸国の責任も極めて重いといえるのではなかろうか。

また、このような他の先進諸国のだらしなさ、頼りなさというのもアメリカファーストの一因となっているのではないだろうか、と先進諸国は謙虚に反省するべきではないだろうか。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年11月13日
<p>出演者：小川彩佳、村瀬健介、山本恵里伽、石井大裕 牧嶋博子（TBS 報道局解説委員宮内庁担当）</p>		
<p>検証テーマ：眞子さまがお気持ち表明、新型コロナウイルス、河井夫妻事件、中国がバイデン氏に祝意、横浜でIRをめぐる住民投票条例請求署名</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・眞子さまがお気持ち表明 ・新型コロナウイルス ・河井夫妻事件 ・映画「罪の声」で小栗旬と星野源の対談 ・中国がバイデン氏に祝意 ・横浜でIRをめぐる住民投票条例請求署名 ・スポーツ報道 ・ニトリが島忠を子会社化で合意 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・眞子さまがお気持ち表明：結論→特に問題なし <p>小川キャスターの「秋篠宮家の長女、眞子さまが小室圭さんとの結婚についてお気持ちを文書で明かされました。その中には、『結婚は私達にとって自分たちの心を大切に守りながら生きていくために必要な選択です』と綴られています。」とのコメントについて以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</p> <p>"ナレ『私たちは自分たちの結婚およびその後の生活がどうあるべきかを今一度考えるとともに、様々なことを話し合いながら過ごしてまいりました。』、結婚延期の発表から2年九ヶ月、眞子さまは今日、小室圭さんとの結婚についての考えを示されました。『私達二人はこの結婚に関してどのように考えているのかが伝わらない状況が長く続き心配されている方々もいらっしゃると思います。また、様々な理由からこの結婚について否定的に考えている方がいらっしゃることも承知しています。』</p> <p>眞子さま（2017年9月）「最初に惹かれたのは太陽のような明るい笑顔であったと思ひます。」</p> <p>小室圭さん（2017年9月）「宮さまは私のことを月のように静かに見守ってくださる存在でございます。」</p> <p>"ナレ「2017年9月、大学の同級生だった小室さんとの婚約内定会見に望まれた眞子さま。」</p> <p>眞子さま（2017年9月）「小室さんとともに暖かく居心地がよく笑顔が溢れる家庭を作ることができれば嬉しく思います。」</p> <p>ナレ「しかし、翌年の2月、宮内庁は結婚関係の行事に関して代替わりに関する儀式が終わるまで延期すると発表しました。小室さんの母親の金銭トラブルが報じられているタイミングでした。当時、秋篠宮様は。」</p> <p>秋篠宮様（一昨年11月）「やはり、多くの人があることを納めし、喜んでくれる状況、そういう状況にならなければ、私達はいわゆる婚約に当たる納采の儀というのを行うことはできません。」</p> <p>"ナレ「今回の文書は秋篠宮様の立皇嗣の礼が8日に行われ、一連の行事が醜腐空いたことを受け、公表されま</p>		

した。」

文書「私たちにとってはお互いこそが、幸せのときも不幸せなときも寄り添い合えるかけがえのない存在であり、結婚は私たちにとって自分たちの心を大切に守りながら生きていくために必要な選択です。」

ナレ「側近によると秋篠宮ご夫妻は二人の気持ちを尊重され、天皇皇后両陛下と上皇ご夫妻も同様だということです。ただ、結婚関係の行事について側近は新型コロナウイルスの流行状況を見通せないため、今の段階では明らかにできないとして、再度延期されることとなります。今後について眞子さまは。」

文書「今の時点で具体的なものをお知らせすることは難しい状況ですが、結婚に向けて、私達それぞれが自身の家族とも相談をしながら、進んでまいりたいと思っております。」

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"小川彩佳「ここからは TBS 報道局、解説委員で宮内庁担当の牧嶋博子さんに聞いていきます。よろしくお願い致します。」

牧嶋博子 (TBS 報道局解説委員宮内庁担当)「よろしくお願い致します。」

小川彩佳「眞子さまがお気持ちを今日、文書で明かされましたけれども、まずお聞きになってどんなふうにお感じになりましたか。」

牧嶋博子「そうですね、あの最初に文書を頂いて読ませていただいたときに、全く三年前から結婚についてのお気持ちが変わっていないんだな、ということを実に強く感じました。そしてこの結婚は私達にとって自分たちの心を大切に守りながら生きていくために必要な選択ですっていうものすごくあのお強いというかお気持ちがひしひしとスタ悪言葉で、お二人は全く本当に意思が変わらないということを実に改めて感じましたよね。」

小川彩佳「必要な選択という言葉を選ばれたところに、その意志が非常に現れているというように感じますけれども、眞子さまのお気持ちを明らかにされた文書ですけれども、私たち、とされているあたり、小室圭さんからのコメントは何も入っていませんが。」

牧嶋博子「そうですね、ただ、これは眞子さまが公表した小室圭さんと二人のお二人の文書というふうの説明もありましたし、中は全部私たちということで、アスですねアイではなくて、あの私たちという言葉で書かれているので、これは小室圭さんの気持ちも同じだというふうに読んで構わないと思います。」

"ナレ「コロナ禍ですけれども、小室圭さんと眞子さまはご連絡はもちろん取り合っているんじゃないですかね、」

牧嶋博子「そうですね、今はもうオンラインでいろんな手段がございますので、割と時差はありますけれども、簡単に色々と連絡が取れるいい時代といいますか、いい時代になりましたよね。」

小川彩佳「その中でお気持ちを強くされたものもあつたのかもしれませんが、お父様でいらっしゃる秋篠宮様はどう、これを捉えていらっしゃるのでしょうか。」

牧嶋博子「そうなんです、それが一番注目点だったと私思っていたんですけど、側近が皇嗣職大夫がこの文書の公表に合わせて会見しているんですけどもそのときに秋篠宮ご夫妻はお二人の気持ちを尊重されているのだと、いう説明がありました。つまり、お二人の気持ちというのは結婚を前に進めていきたいという気持ちを尊重されている、というふうには私は理解しましたので、ご両親もまあ三年も経ちましたのでまあ認める方向に進まれているのかなというふうに想いました、ただし、具体的な日程を全く示すことができなかったんですね、今日現在で、まあコロナということもございまして、ですからいわゆる婚約と言われる納采の儀というのがいつ行われるのか、この辺がどうなるのかなと思っています。」

小川彩佳「あの、延期発表後のお誕生日の会見では国民が喜んでくれるように、多くの人が納得できる状況にならなければ、その納采の儀は行えないというような説明がありましたけれども、そこが今後どうなっていくのかということですね。」

牧嶋博子「そうですね、今の状況について多くの人が納得できる状況になっているのかというふうに秋篠宮様が捉えているのかどうかについてぜひあのお考えを私共でお伺いしたいなというふうに考えておりますので、11月30日に秋篠宮様の誕生日がございまして、会見がございまして、その会見のときに本当に秋篠宮様がどういうお考えでいらっしゃるのかということを直接お伺いしたいな、ということをお思っています。」

小川彩佳「今月末、ということですね。」

牧嶋博子「はい。」

小川彩佳「牧嶋さんありがとうございました。」

牧嶋博子「ありがとうございました。」 "

このトピックについて当てられた時間は 518 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・新型コロナウイルス：結論→特に問題なし

山本キャスターの「続いては新型コロナウイルスについてです、今日、新たに確認された感染者は大阪で 263 人、岩手で 13 人といずれも過去最多を更新しました、そして東京も 374 人と 3 日連続で 300 人を超えているんです、全国の感染者は昨日の最多を更新しまして 1700 人を超えました。」

"ナレ「店内は身動きも取れないほどごった返しています、今日、ユニクロから発売された有名デザイナーとのコラボ商品を求め、大勢の客が殺到、入場規制をしなかった名古屋市内ではこのような状態になってしまったのです。」

遠藤怜子（報告）「開店から 3 時間たったのですがこのように場外にまで行列ができています、入場制限をかけた東京原宿の店舗でも長蛇の列ができました、こうした状況の中、今日の東京都の新規感染者は 374 人、300 人を超えるのは 3 日連続です。」 "

小池百合子（東京都知事）「引き続き、基本の対応をしっかりと守っていただきたい、」

"村瀬健介（報告）「連日 300 人以上の関係者が出ている東京都ですが金曜日夜の渋谷はご覧のようにいつもどおり沢山の人が行き交っています。」

千葉県の大学生 A「こんなに人がいるとは思わなかったの。市内にはあまり出ないくらいですね、それが一番安全ですね。」

街の声 B「GoTo とかやっているし仕方がないですえ、政府が取り締まっていないからしょうがないんじゃないですかね。」 "

"ナレ「北海道では 235 人の感染がわかりました。過去最多だった昨日の 236 人に次ぎ二番目の多さです。」

鈴木直道（北海道知事）「さらなる対策の必要性について、不断に検討を行っているところでございます。」 "

"ナレ「大阪は過去最多の 263 人で 200 人を超えるのは 4 日連続となります。」

吉村洋文（大阪府知事）「飲食をする際は静かに飲食をお願いします。どんちゃん騒ぎとか、そういうのはお控えください、と。」 "

"ナレ「今日、全国では 1700 人を超え、過去最多となった昨日をさらに更新しました。第三波との指摘もある仲、

菅総理は。』

菅義偉（総理）「緊急事態宣言や GoTo キャンペーンの見直しについては専門家も現時点においてそのような状況にはない、という認識を示していることには承知をしております。」

ナレ「現時点での緊急事態宣言の発表や GoTo トラベルの発表については否定的な考えを示しました。さらに赤羽国土交通大臣は。」

赤羽一嘉（国土交通大臣）「地方の経済の状況を見ますと延長をしたいというふうに思っていますので。」 "

ナレ「来年1月までとしている GoTo トラベル乗っ感を2月以降も延長する考えを明らかにしました。一方、今日行われた衆院国政労働委員会の中で岩井国土交通副大臣は GoTo トラベル利用者で新型コロナに感染した人は昨日の時点で138人、参加登録している宿泊施設の従業員も133人が感染していたことを明らかにしました。感染者が泊まったのは38都道府県、84施設で北海道、東京、大阪など感染拡大している地域が上位を占めています、都内では新型コロナウイルスの影響を受けた、イベントなどの消費喚起を目的とする GoTo イベントなどもスタート。」

"来園者C「結構、安くなっていますね、1200円くらい安くなっている、ちょっと特だなあとは思います。」

ナレ「対象施設の第一号となったサンリオピューロランド入園者数を定員の50%と制限していますが、2割引きとなったチケットの申込みは開始から二日間で800人が来たということです。」 "

このトピックについて当てられた時間は308秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・河井夫妻事件：結論→特に問題なし

小川キャスターの「さて、次です。参院議員の河井案里被告の裁判です。」および村瀬キャスターの「初めての被告人質問が行われ、案里被告は『私の経験上、票を取りまとめる人は世の中にはいません』と改めて無罪を表明しました。」とのコメントを受けて以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。

"ナレ「河井案里被告は夫で元法務大臣の克行被告とともに、去年の差出人線で地元議員ら5人に現金を渡し、買収した罪に問われています、胸に議員バッジをつけて入廷するとはじめての被告人質問に望みました。これまでの裁判で案里被告から現金を受け取った県議が現金を渡された際『二階幹事長から預かってきました、と言われた』と証言したことについて問われると。」

河井案里被告「記憶にございませんが、私だったら言いかねないです。ふふふ、冗談です。」 "

"ナレ「案里被告は現金を提供した事実は認めたものの、票の取りまとめは依頼していないとして、改めて無罪を主張しました。」

案里被告「私自身は票をお金で買う発想自体ございません、誤解されていると思います。当選祝いや陣中見舞いとして渡しました。」

ナレ「そして、弁護側の質問に落ち着いた様子でこう、答えました。」

案里被告「私の経験上、票を取りまとめる人は世の中には存在しません、投票は尊く、神聖。」

ナレ「被告人質問は来週も続きます。」 "

このトピックについて当てられた時間は123秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・中国がバイデン氏に祝意：結論→特に問題なし

NEWS23 週刊報告 詳細版

山本キャスターの「アメリカ大統領選挙で勝利宣言したバイデン氏に対し中国政府が初めて祝意を表明しました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

汪文斌(中国外務省報道官)「私たちはアメリカ国民の選択を尊重する。バイデン氏とハリス氏に祝意を表す。」ナレ「トランプ氏が敗北を宣言せず、祝意の表明を見合わせてきた中国ですが、これ以上遅くなるのは誤解を招く可能性があるとして方針を転換したと見られます。」

このトピックについて当てられた時間は 30 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・横浜で IR をめぐる住民投票条例請求署名：結論→特に問題なし

横浜市の IR を巡って VTR とともにナレーションによって「横浜市が誘致を目指すカジノを含む IR 統合型リゾートをめぐる、市民団体が誘致の賛否を問う、住民投票条例の制定を求め署名を提出しました。集まった署名はおおよそ 20 万人分で請求に必要な数の三倍を超えています。今後は選挙管理委員会が有効性を審査し、市長に条例の制定が直接請求されることとなります。IR の誘致を表明している林市長は適切に手続きを進めたいとしています。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 40 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

特になし